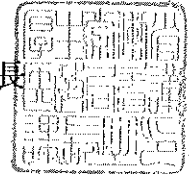




医政看発 0331 第 2 号  
平成 23 年 3 月 31 日

(社) 全日本病院協会会長 殿

厚生労働省医政局看護課長



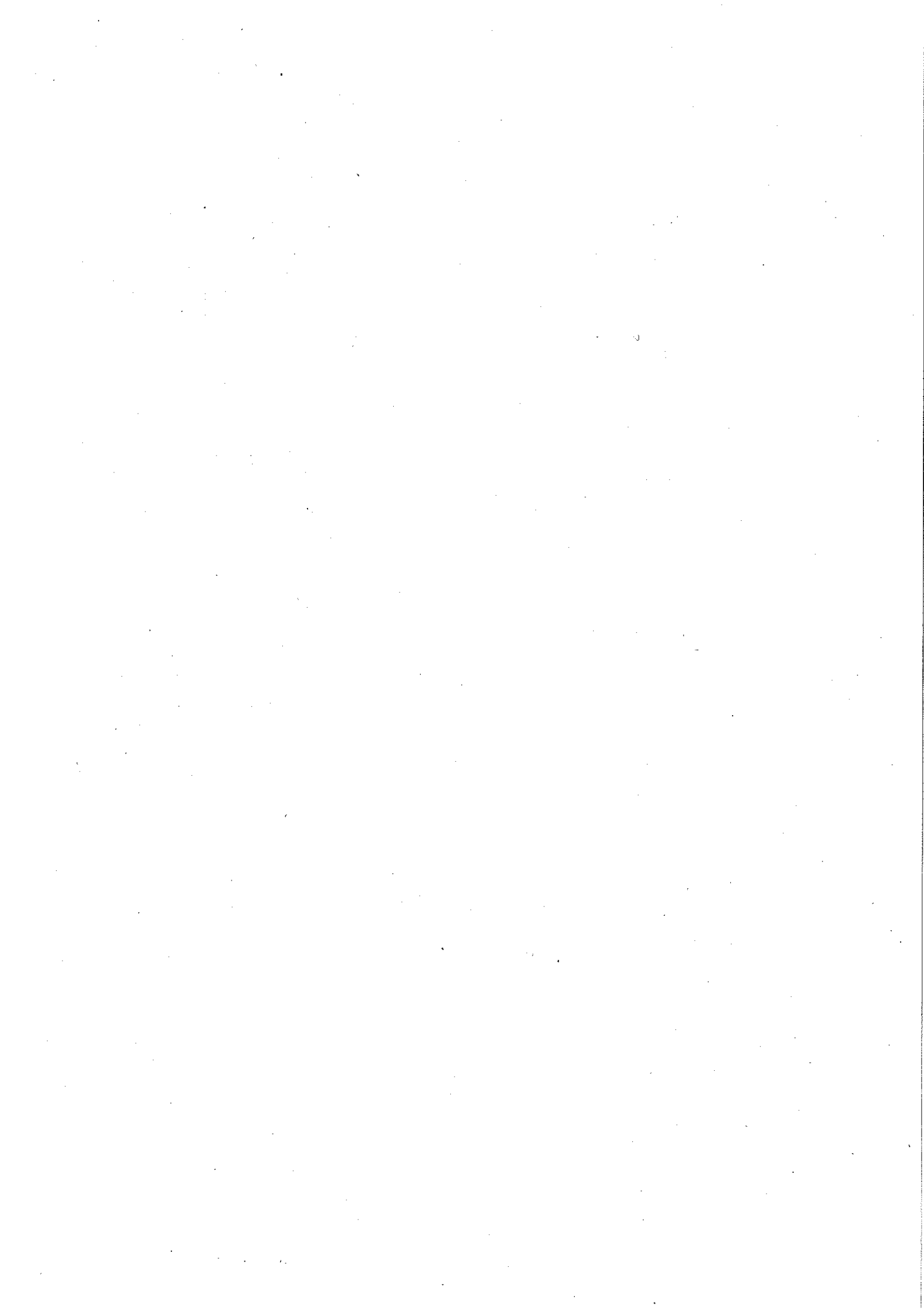
看護職員就業状況等実態調査結果について

平素より看護行政の推進に御協力をいただき、御礼申し上げます。

少子高齢化の進行及び今後増加する医療ニーズに対応した看護職員の定着促進、離職者の再就業支援等の課題を把握するとともに今後の在り方を検討するため、看護職員について就業者と離職者の状況等を把握することを目的として標記調査を実施し、今般、別添のとおり結果をとりまとめましたので、送付いたします。

当該調査の結果においては、看護職員として就業している者及び離職中の者の現状及び今後の就業等について調査し、調査結果から今後の看護職員就業支援に関する課題が示唆されるところです。

看護職員の確保については、質の高い医療提供のために重要な課題であり、国を始め地方公共団体、病院等が広く力を合わせて対策を講じていく必要があることから、貴職におかれても、一層の推進に御協力を賜りますようお願い申し上げます。



## 看護職員就業状況等実態調査（概要）

## I. 調査の概要

1. 調査目的：本調査は、少子高齢化の進行及び今後増加する医療ニーズに対応した看護職員の定着促進、離職者の再就業支援等の課題を把握するとともに今後の在り方を検討するため、看護職員について就業者と離職者の状況等を把握することを目的として実施
2. 調査時期：平成22年8月から平成23年1月
3. 調査対象：保健師、助産師、看護師及び准看護師の免許を有する者（以下「看護職員」という。）
4. 調査方法：各都道府県を通じて、看護師等学校養成所の卒業生に対して質問紙調査を実施。20歳代から50歳代までを同数抽出
5. 調査対象数：調査対象数 39,134人、有効回答数 20,388人（52.1%）
 

看護職員として就業している	17,384人（85.3%）
看護職員として就業していない	3,004人（14.7%）
（内訳）看護職員以外の仕事に就いている	979人（4.8%）
（内訳）仕事に就いていない	2,025人（9.9%）

## II. 調査結果のポイント

括弧内の頁数及び図表番号は調査結果資料の頁数等である。

## 1. 看護職員として就業している者の状況

## 1) 雇用形態及び勤務体制

- 現在の雇用形態は、「正社員」（82.4%）が最も多く、次いで「パート・アルバイト」（11.8%）、「短時間正社員」（1.1%）、「派遣」（0.2%）であった。（p.9、図1）勤務体制については、「3交代制」、「2交代制」が合わせて50.0%、「日勤のみ」43.4%、「夜勤のみ」0.3%であった。（p.10、表16）

## 2) 就業継続の予定とその理由

- 就業継続の予定については「現在の施設で看護職員として働きたい」（64.0%）が最も多く、次いで「他施設で看護職員として働きたい」（17.2%）、「看護職員以外として働きたい」（3.4%）、「仕事はしない」（1.4%）であった。（p.14、図6）
- 「現在の施設で看護職員として働きたい」と回答した者について、その理由は「通勤が便利だから」（51.9%）が最も多く、次いで「人間関係がよいから」（39.2%）、「勤務時間が希望にあっているから」（26.2%）であった。（p.15、図8）
- 「他施設で看護職員として働きたい」と回答した者について、その理由は、「他施設への興味」34.1%が最も多く、次いで「給与に不満があるため」（31.1%）、「休暇がとれない・とりづらいため」（24.5%）であった。（p.16、図9）

- 「看護職員以外として働きたい」と回答した者の理由は、「他分野(看護以外)への興味」(45.9%)、「責任の重さ・医療事故への不安があるため」(37.3%)、「仕事はしない」と回答した者については、「休暇がとれない・とりづらいため」(24.3%)「責任の重さ・医療事故への不安があるため」(20.6%)であった。(p. 16、図9)

## 2. 看護職員として就業していない者の再就職希望

### 1) 今後の再就職希望

- 今後の再就職希望については、「看護職員として働きたい」(36.1%)が最も多く、次いで「未定」(24.0%)、「看護職員以外として働きたい」(19.6%)、「就職希望なし」(17.5%)であった。(p. 17、図10)  
なお、「看護職員として働きたい」の割合は、離職期間が「1年未満」で61.4%、「1年～3年未満」では51.6%であるが、5年以上では40%未満に低下していた。(p. 17、図10)
- また、看護職員としての通算就業年数が「1年未満」の者では、「看護職員として働きたい」(22.8%)に比べ、「看護職員以外として働きたい」が49.7%と高かった。(p. 18、図11)

### 2) 希望する雇用形態と勤務体制

- 看護職員として働きたいと回答した者が希望する雇用形態は、「パート・アルバイト」(48.0%)が最も多く、次いで「正社員」(30.4%)、「短時間正社員」(18.8%)であり、短時間勤務を希望する割合が正社員を希望する割合を上回った。また、勤務体制については「日勤のみ」が85.2%を占め、「交代勤務(2交代制・3交代制)」を希望する者は11.4%であった。(p. 20、表23)(p. 21、表25)

### 3) 再就職に関して抱く不安と求職の状況

- 再就職に関して抱く不安については、「最新の看護の知識・技術に対応できるか」(33.4%)が最も多く、次いで「家事・子育てと両立できるか」(32.6%)であった。なお、離職期間が長いほど、前者の不安の割合が高かった。「不安はない」は3.0%であった。(p. 22、表26)
- 再就職時の研修を「希望する」が76.1%であり、研修を希望する場所は「就職する施設」が88.9%であった(p. 25、表29)(p. 25、図18)。

## 3. 退職経験のある者の退職理由及び再就職状況

### 1) 退職理由

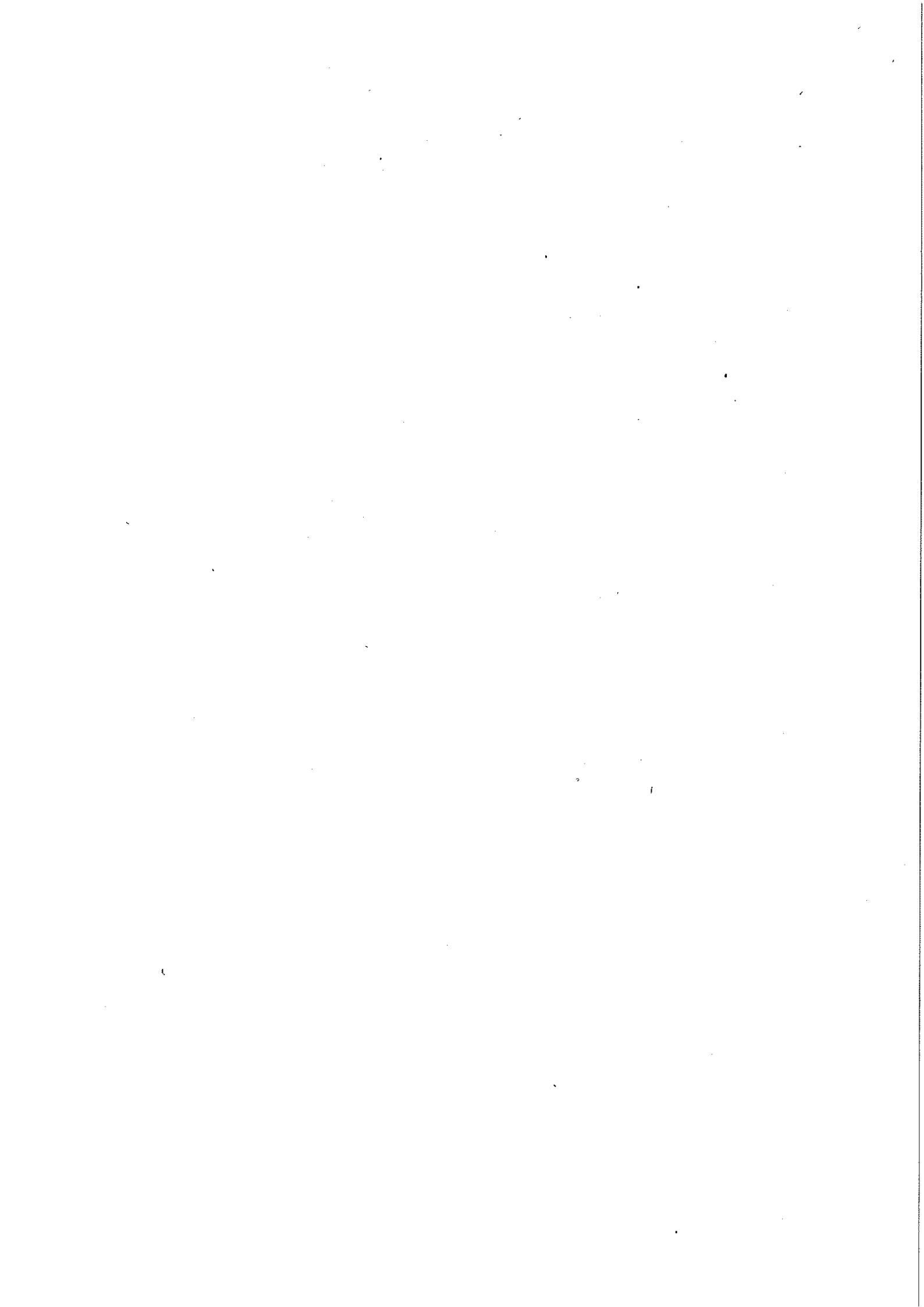
- これまでに退職経験のある者の退職理由は、「出産・育児のため」(22.1%)が最も多く、「その他」(19.7%)、次いで「結婚のため」(17.7%)、「他施設への興味」(15.1%)であった。(p. 28、図24)

## 2) 再就職の状況

- これまでに再就職をしたことがある者が再就職先を探す際に利用した施設等は、「友人・知人による紹介」(26.7%)が最も多く、「ハローワーク」(22.1%)、「ナースセンター」(10.2%)であった。(p. 34、図 30)
- これまでに再就職をしたことがある者が再就職先を選んだ理由としては、「通勤が便利だから」(56.5%)が最も多く、次いで「勤務時間が希望に合っているから」(51.0%)、「短時間勤務ができるから」(20.4%)であった。(p. 30、図 26)
- 再就職時の雇用形態については、「パート・アルバイト」(48.5%)が最も多く、次いで「正社員」(39.7%)であり、「短時間正社員」は2.7%にとどまった。(p. 34、図 31)

### 〔調査結果を踏まえた今後の看護職員就業支援〕

- ・ 看護職員として就業している者の就業継続の予定は、「現在の施設で働きたい」が64.0%で最も多いが、他施設での就業や離職を希望する者もいることから、定着促進に向けた取組み強化が課題
- ・ 看護職員として就業していない者で看護職員の通算就業年数が1年未満の者は「看護職員以外として働きたい」の回答が多く、新人看護職員の定着促進も課題
- ・ 看護職員として再就職を希望する者の雇用形態の希望は、「パート・アルバイト」及び「短時間正社員」で66.8%であり、再就職を可能とするための多様な勤務形態の導入が必要
- ・ 看護職員として再就職を希望する者のうち、再就職に関して不安を持つものが9割以上。再就職時の研修を希望する者は76.1%であり、再就職に向けた支援も必要
- ・ 再就職をした者が再就職先を選んだ理由は、通勤の利便性や勤務時間に関するものが多く、ワーク・ライフバランスを考慮した再就職支援が重要



# 看護職員就業状況等実態調査結果

## I 調査の概要

### 1 調査目的

本調査は、少子高齢化の進行及び今後増加する医療ニーズに対応した看護職員の定着促進、離職者の再就業支援等の課題を把握するとともに今後の在り方を検討するため、看護職員について就業者と離職者の状況等を把握することを目的として実施した。

### 2 調査時期

平成22年8月から平成23年1月

### 3 調査対象

保健師、助産師、看護師及び准看護師（以下「看護職員」という。）の免許を有する者

### 4 調査方法

各都道府県を通じて看護師等学校養成所に協力を依頼し、卒業生に対して質問紙調査を実施した。

なお、調査票の配布は、20歳代から50歳代について10歳を区分としてそれぞれ同数とするよう依頼した。

注：標準的な調査方法として依頼したものであり、その他の方法で実施した都道府県も含まれる。

### 5 調査内容

- 1) 「看護職員として就業している者」に対しては、就業継続に当たって受けた支援、今後の就業予定等
- 2) 「看護職員として就業していない者」に対しては、今後の就業予定、看護職員として就業する場合に必要な支援等
- 3) 「看護職員として退職経験のある者」に対しては、退職理由、再就職の状況等

### 6 調査対象数

調査対象数 39,134人

回収数 20,466人（回収率52.3%）

有効回答数 20,388人（有効回答率52.1%）

## II 調査結果

### 1 回答者の属性

#### (1) 就業状況

「看護職員として仕事に就いている」は17,384人(85.3%) (以下「看護職員として就業している者」という。)、 「看護職員以外の仕事に就いている」は979人(4.8%) (以下「看護職員以外の仕事に就業している者」という。)であった。

「仕事に就いていない」は2,025人(9.9%) (以下「離職中の者」という。)であり、そのうち「家事に従事している」が1,622人(80.1%)で多数を占めた。(以下「看護職員以外の仕事に就業している者」及び「離職中の者」を「看護職員として就業していない者」という。) (表1)

就業状況を年齢別にみると、25歳未満では96.0%が看護職員として就業しており、年齢が高くなるほど看護職員として就業している者の割合が減少していた。また、看護職員以外の仕事に就業している者の割合は、年齢が高いほど多くなる傾向にあり、離職中の者の割合は30歳代と55歳以降で他の年齢より高くなっていた。(表2)

表1 就業状況

	回答数(人)	割合(%)
看護職員として仕事に就いている	17,384	85.3
看護職員以外の仕事に就いている	979	4.8
仕事に就いていない	2,025	9.9
(内訳)家事に従事している	(1,622)	(80.1)
通学している	(82)	(4.0)
その他	(173)	(8.5)
無回答	(148)	(7.3)

表2 年齢別就業状況

年齢	25歳未満	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60歳以上	無回答	
総数(人)	1,448	2,786	2,684	2,528	2,836	2,791	3,252	1,886	127	50	
看護職員として就業している者	回答数(人)	1,390	2,483	2,234	2,143	2,408	2,381	2,774	1,460	72	39
	割合(%)	96.0	89.1	83.2	84.8	84.9	85.3	85.3	77.4	56.7	78.0
看護職員以外の仕事に就業している者	回答数(人)	11	41	82	77	148	197	240	166	8	9
	割合(%)	0.8	1.5	3.1	3.0	5.2	7.1	7.4	8.8	6.3	18.0
離職中の者	回答数(人)	47	262	368	308	280	213	238	260	47	2
	割合(%)	3.2	9.4	13.7	12.2	9.9	7.6	7.3	13.8	37.0	4.0



(2) 年齢

「50～54歳」(16.0%)が最も多く、25歳から49歳の各年齢ではいずれも約12～13%となっていた。(表3)

表3 年齢

	総数		看護職員として就業している者		看護職員として就業していない者	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
25歳未満	1,448	7.1	1,390	8.0	58	1.9
25～29歳	2,786	13.7	2,483	14.3	303	10.1
30～34歳	2,684	13.2	2,234	12.9	450	15.0
35～39歳	2,528	12.4	2,143	12.3	385	12.8
40～44歳	2,836	13.9	2,408	13.9	428	14.2
45～49歳	2,791	13.7	2,381	13.7	410	13.6
50～54歳	3,252	16.0	2,774	16.0	478	15.9
55～59歳	1,886	9.3	1,460	8.4	426	14.2
60歳以上	127	0.6	72	0.4	55	1.8
無回答	50	0.2	39	0.2	11	0.4

(3) 性別

「女性」94.0%、「男性」5.8%であった。(表4)

表4 性別

	総数		看護職員として就業している者		看護職員として就業していない者	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
女性	19,171	94.0	16,236	93.4	2,935	97.7
男性	1,182	5.8	1,123	6.5	59	2.0
無回答	35	0.2	25	0.1	10	0.3

(4) 配偶者の有無

「既婚」68.8%、「未婚」30.7%であった。

看護職員として就業している者で「既婚」は65.6%、看護職員として就業していない者では87.6%であった。(表5)

表5 配偶者の有無

	総数		看護職員として就業している者		看護職員として就業していない者	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
既婚	14,037	68.8	11,406	65.6	2,631	87.6
未婚	6,250	30.7	5,893	33.9	357	11.9
無回答	101	0.5	85	0.5	16	0.5

(5) 子どもの有無、人数及び末子の年齢

「子どもがいる」と回答した者は66.4%であった。

看護職員として就業している者で「子どもがいる」は63.7%、看護職員として就業していない者では82.1%であった。(表6)

子どもを持つ者のうち、人数については「2人」(47.4%)が最も多かった。末子の年齢が6歳以下の者は28.9%であった。(表7、8)

表6 子どもの有無

	総数		看護職員として就業している者		看護職員として就業していない者	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
いる	13,540	66.4	11,073	63.7	2,467	82.1
いない	6,764	33.2	6,239	35.9	525	17.5
無回答	84	0.4	72	0.4	12	0.4

表7 子どもの人数

子どもの数	回答数(人)	割合(%)
1人	2,857	21.1
2人	6,422	47.4
3人	3,654	27.0
4人以上	520	3.8
無回答	87	0.6

表8 末子の年齢

末子の年齢	回答数(人)	割合(%)
0～3歳	2,780	20.5
4～6歳	1,136	8.4
7～12歳	2,358	17.4
13～15歳	1,318	9.7
16～18歳	1,380	10.2
19歳以上	4,193	31.0
無回答	375	2.8

(6) 未就学児がいる場合の日中の主な保育者

未就学児の日中の主な保育者は、「保育所の保育士」(50.4%)が最も多く、次いで「回答者自身」(32.0%)となっていた。

看護職員として就業している者の61.9%が、日中の主な保育者を「保育所の保育士」と回答しているのに対し、看護職員として就業していない者では「回答者自身」が77.8%を占め、「保育所の保育士」は14.1%であった。(表9)

表9 未就学児がいる場合の日中の主な保育者

	総数		看護職員として就業している者		看護職員として就業していない者	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
回答者自身	1,253	32.0	520	17.5	733	77.8
回答者の配偶者	118	3.0	111	3.7	7	0.7
子の祖父母	239	6.1	235	7.9	4	0.4
保育所の保育士	1,974	50.4	1,841	61.9	133	14.1
ベビシッターや保育ママ	5	0.1	5	0.2	0	0.0
その他	95	2.4	76	2.6	19	2.0
無回答	232	5.9	186	6.3	46	4.9

注:「割合(%)」は、6歳以下の子どもをもつ回答者数に対するもの。

(7) 同居の家族で介護を必要とする者の有無、日中の主な介護者

同居の家族で介護が必要な者が「いる」と回答した者は、8.7%であった。(表10)

日中の主な介護者は、「回答者以外の家族・親族」(38.8%)が最も多く、次いで「施設・事業所の職員」(31.9%)であった。日中の主な介護者は、看護職員として就業している者では「回答者以外の家族・親族」42.1%、「施設・事業所の職員」33.7%、「回答者自身」13.6%であったのに対し、看護職員として就業していない者では、「回答者自身」が45.0%であった。(表11)

表10 同居の家族で介護を必要とする者の有無

	総数		看護職員として就業している者		看護職員として就業していない者	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
いる	1,767	8.7	1,456	8.4	311	10.4
いない	17,931	87.9	15,310	88.1	2,621	87.3
無回答	690	3.4	618	3.6	72	2.4

表 11 日中の主な介護者

	総数		看護職員として就業している者		看護職員として就業していない者	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
回答者自身	338	19.1	198	13.6	140	45.0
回答者以外の家族・親族	686	38.8	613	42.1	73	23.5
施設・事業所の職員	563	31.9	491	33.7	72	23.2
その他	94	5.3	83	5.7	11	3.5
無回答	86	4.9	71	4.9	15	4.8

(8) 取得している免許

取得している免許は、「看護師」(94.4%)が最も多く、次いで「准看護師」(29.3%)、保健師(13.1%)、助産師(6.6%)となっていた。(表12)

表 12 取得している免許(取得しているもの全て)

	総数		看護職員として就業している者		看護職員として就業していない者	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
保健師	2,672	13.1	2,191	12.6	481	16.0
助産師	1,355	6.6	1,177	6.8	178	5.9
看護師	19,245	94.4	16,413	94.4	2,832	94.3
准看護師	5,977	29.3	5,320	30.6	657	21.9
無回答	153	0.8	120	0.6	33	1.1

(9) 看護職員としての通算就業年数

看護職員としての通算就業年数は、「5～10年未満」(19.3%)が最も多く、次いで「5年未満」(18.1%)であった。看護職員として就業していない者では10年未満の者が60.8%を占めた。(表13)

表13 看護職員としての通算就業年数

	総数		看護職員として就業している者		看護職員として就業していない者	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
5年未満	3,684	18.1	2,848	16.4	836	27.8
(再掲)1年未満	451	2.2	302	1.7	149	5.0
5年～10年未満	3,940	19.3	2,949	17.0	991	33.0
10年～15年未満	3,034	14.9	2,587	14.9	447	14.9
15年～20年未満	2,412	11.8	2,188	12.6	224	7.5
20年～25年未満	2,328	11.4	2,217	12.8	111	3.7
25年～30年未満	2,039	10.0	1,921	11.1	118	3.9
30年以上	2,407	11.8	2,229	12.8	178	5.9
無回答	544	2.7	445	2.6	99	3.3

(10) これまでに勤務先を退職した回数(看護職員としての業務に限る)

これまでに勤務先を退職した回数は、「0回」(39.4%)が最も多く、次いで「1回」(26.5%)であった。

看護職員として就業している者では、退職回数「0回」が45.2%、「1回」が24.0%であり、初めて就業した施設又は次に就職した施設で就業している者で69.2%を占めた。

看護職員として就業していない者では、退職回数「1回」が40.7%であり、退職回数「2回」が26.6%で1回及び2回で67.3%を占めた。(表14)

表14、これまでに勤務先を退職した回数

	総数		看護職員として就業している者		看護職員として就業していない者	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
0回	8,039	39.4	7,861	45.2	178	5.9
1回	5,398	26.5	4,174	24.0	1,224	40.7
2回	3,252	16.0	2,453	14.1	799	26.6
3回	1,831	9.0	1,382	7.9	449	14.9
4回	798	3.9	639	3.7	159	5.3
5回以上	720	3.5	597	3.4	123	4.1
無回答	350	1.7	278	1.6	72	2.4

## 2 看護職員として就業している者の状況

### (1) 現在の就業場所

現在の就業場所は、「病院(病棟)」54.4%が最も多く、次いで「病院(外来・その他)」14.7%、「診療所」(有床・無床)が8.9%、「保健所又は市町村」6.4%となっていた。また、年齢別に就業場所をみると、「25歳未満」の者では87.4%が「病院(病棟)」で就業しているが、年齢が高くなるに従って「病院(病棟)」で就業する割合は減少していた。(表15)

表15 年齢別、現在の就業場所

	病院 (病棟)	病院 (外来・ その他)	診療所 (有床)	診療所 (無床)	訪問看護 ステー ション	助産所	介護保 険施設 等	社会福 祉施設	保健所又 は市町村	事業所	看護師等 学校養成 所又は研 究機関	その他	無回答
全体(n=17,384)	9,458	2,549	532	1,014	410	27	656	355	1,108	227	603	360	185
(%)	54.4	14.7	3.1	5.8	2.4	0.2	3.8	2.0	6.4	1.3	2.9	2.1	1.1
25歳未満(n=1,390)	1,215	81	21	13	1	0	14	2	27	3	0	3	10
(%)	87.4	5.8	1.5	0.9	0.1	0.0	1.0	0.1	1.9	0.2	0.0	0.2	0.7
25~29歳(n=2,483)	1,903	254	66	73	8	0	39	14	65	15	7	20	19
(%)	76.6	10.2	2.7	2.9	0.3	0.0	1.6	0.1	1.9	0.6	0.3	0.8	0.8
30~34歳(n=2,234)	1,362	360	77	100	33	0	53	35	107	19	40	30	18
(%)	61.0	16.1	3.4	4.5	1.5	0.0	2.4	1.6	4.8	0.9	1.8	1.3	0.8
35~39歳(n=2,143)	1,150	358	59	155	55	3	71	38	111	21	74	33	15
(%)	53.7	16.7	2.8	7.2	2.6	0.1	3.3	1.8	5.2	1.0	3.5	1.5	0.7
40~44歳(n=2,408)	1,016	435	84	171	104	7	99	59	186	31	111	79	26
(%)	42.2	18.1	3.5	7.1	4.3	0.3	4.1	2.5	7.7	1.3	4.6	3.3	1.1
45~49歳(n=2,381)	1,022	333	90	207	95	6	119	44	224	45	102	74	20
(%)	42.9	14.0	3.8	8.7	4.0	0.3	5.0	1.8	9.4	1.9	4.3	3.1	0.8
50~54歳(n=2,774)	1,155	478	82	191	74	6	162	97	250	53	102	80	44
(%)	41.6	17.2	3.0	6.9	2.7	0.2	5.8	3.5	9.0	1.9	3.7	2.9	1.6
55~59歳(n=1,460)	579	234	52	98	36	4	92	61	132	37	63	40	32
(%)	39.7	16.0	3.6	6.7	2.5	0.3	6.3	4.2	9.0	2.5	4.3	2.7	2.2
60歳以上(n=72)	29	13	1	4	3	1	6	5	3	3	2	1	1
(%)	40.3	18.1	1.4	5.6	4.2	1.4	8.3	6.9	4.2	4.2	2.8	1.4	1.4

注：年齢不詳を除く。

### (2) 現在の雇用形態及び勤務体制

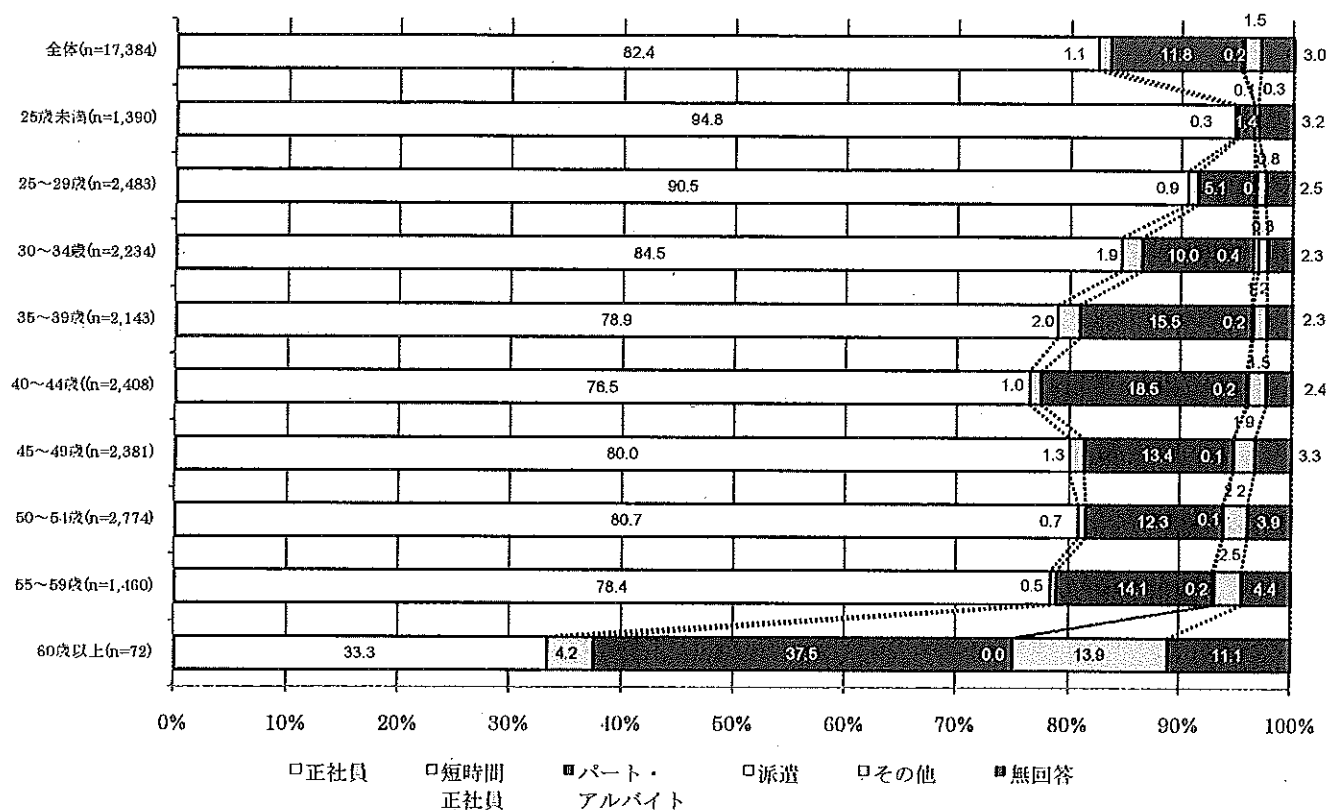
現在の雇用形態は、「正社員」(82.4%)が最も多く、次いで「パート・アルバイト」(11.8%)、「短時間正社員」(1.1%)、「派遣」(0.2%)であった。

雇用形態について「パート・アルバイト」の割合は、「25歳未満」で1.4%、「25~29歳」で5.1%であるが、「30~34歳」で10.0%となり、「40~44歳」で18.5%となっていた。(図1)

また、「パート・アルバイト」の割合は、末子の年齢が「4~6歳」、「7~12歳」で20%を超えていた。(図2)

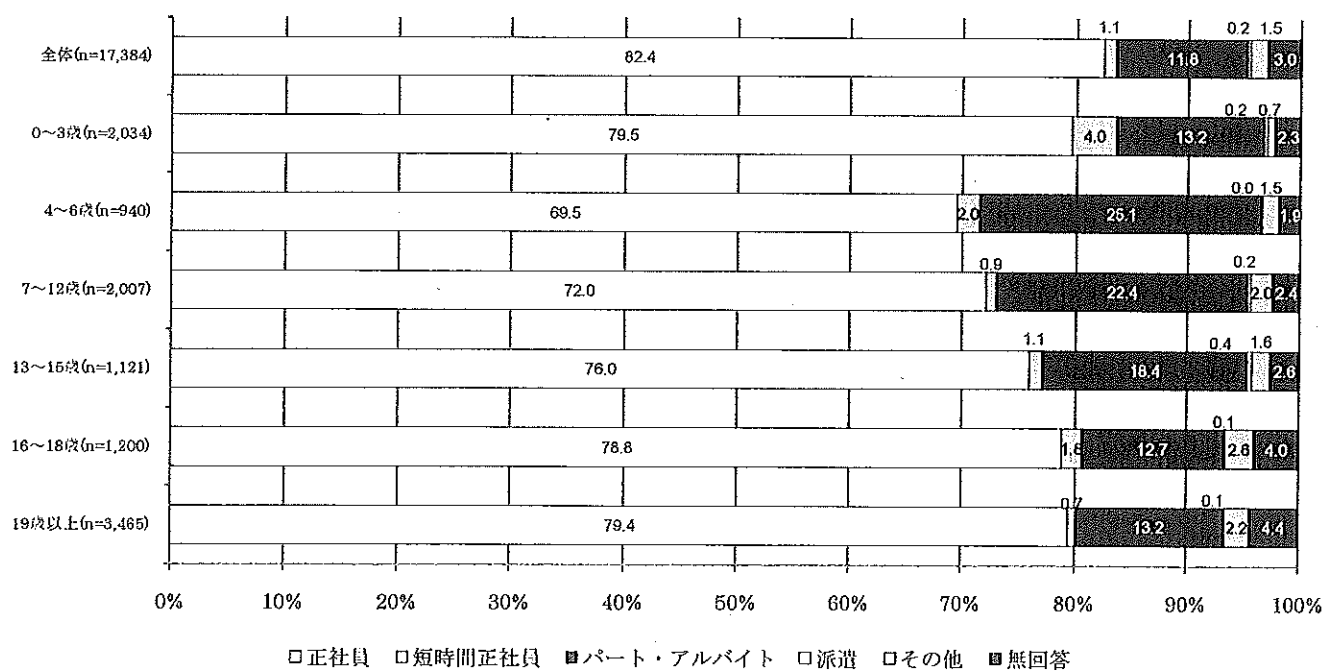
現在の勤務体制は、「2交代」、「3交代」が合わせて50.0%、「日勤のみ」43.4%、「夜勤のみ」0.3%であった。(表16)

図1 年齢別、現在の雇用形態



注：年齢不詳を除く。

図2 末子の年齢別、現在の雇用形態



注：末子の年齢不詳を除く。

表 16 現在の勤務体制 (n=17,384)

勤務体制	回答数(人)	割合 (%)
3交代制	4,742	27.3
2交代制	3,949	22.7
日勤のみ	7,548	43.4
夜勤のみ	56	0.3
その他	666	3.8
無回答	423	2.4

(3) 短時間正社員の就業時間及び利用限定の有無

「短時間正社員」の1週当たりの就業時間は「30時間以上」(48.7%)が最も多く、次いで「20～25時間未満」(11.8%)、「20時間未満」(10.8%)となっていた。(表17)

短時間正社員制度の利用に「理由が限定されている」が50.3%、「期間が限定されている」が36.4%であり、「理由・期間の限定はない」は32.3%であった。(表18)

表 17 短時間正社員の1週間の就業時間 (n=195)

	回答数(人)	割合 (%)
20時間未満	21	10.8
20～25時間未満	23	11.8
25～30時間未満	19	9.7
30時間以上	95	48.7
無回答	37	19.0

表 18 短時間正社員の利用限定 (複数回答) (n=195)

	回答数(人)	割合 (%)
短時間正社員制度を利用する場合の理由が限定されている	98	50.3
短時間正社員制度を利用できる期間が限定されている	71	36.4
短時間正社員制度の利用に当たって理由・期間の限定はない	63	32.3
無回答	19	9.7

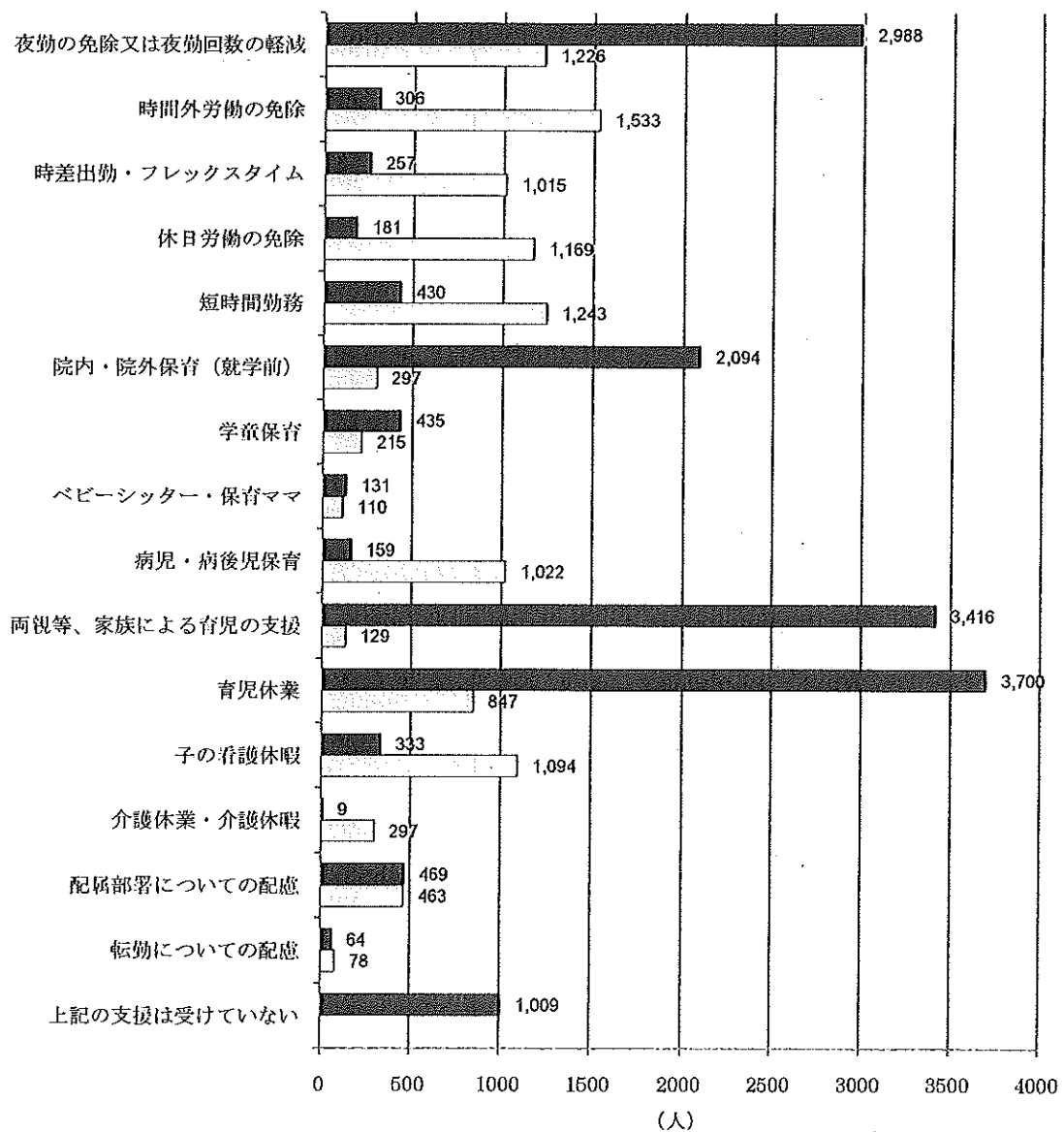


(4) 看護職員になってからこれまでに受けた支援・活用した制度等、受けたかったが受けられなかった支援・制度等（第1子の妊娠・出産・育児の際）

第1子の妊娠・出産・育児の際に受けた支援・活用した制度等（主なもの3つまで）については、「育児休業」が最も多く、次いで「両親等、家族による育児の支援」、「夜勤の免除又は夜勤回数の軽減」、「院内・院外保育（就学前）」となっていた。

支援等について受けた人数よりも、受けたかったが受けられなかった人数が多いものは、「時間外労働の免除」、「休日労働の免除」、「病児・病後児保育」、「短時間勤務」、「子の看護休暇」、「時差出勤・フレックスタイム」等となっていた。（図3）

図3 これまでに受けた支援・活用した制度等  
受けたかったが受けられなかった支援・制度等  
（第1子の妊娠・出産・育児の際）（主なもの3つまで）



■ これまでに受けた支援・活用した制度等      □ 受けたかったが受けられなかった支援・制度等

(5) 延長保育等の利用

院内・院外保育（就学前）を利用した者のうち、延長保育を利用した者 1,469 人（56.8%）、24 時間保育の利用は 225 人（8.7%）、休日保育の利用は 550 人（21.3%）であった。また、いずれも利用しなかった者は 595 人（23.0%）であった。（表 19）

延長保育の利用時間について回答があった者では、「平均 1 時間程度/日」（45.1%）が最も多く、次いで「平均 2 時間程度/日」（39.0%）となっていた。

24 時間保育の利用については、「4～7 回程度/月」（46.2%）、「1～3 回程度/月」（34.2%）が多く、休日保育については、「1～3 回程度/月」（80.5%）の利用が最も多かった。（表 20）

表 19 延長保育等の利用の有無 (n=2,585)

	回答数 (人)	割合 (%)
延長保育	1,469	56.8
24 時間保育	225	8.7
休日保育	550	21.3
いずれも利用しなかった	595	23.0
無回答	393	15.2

表 20 延長保育等の利用時間・回数

	回答数 (人)	割合 (%)
<b>延長保育</b>	<b>1,469</b>	
平均 1 時間程度/日	662	45.1
平均 2 時間程度/日	573	39.0
平均 3 時間程度/日	151	10.3
平均 4 時間程度以上/日	83	5.7
<b>24 時間保育</b>	<b>225</b>	
1～3 回程度/月	77	34.2
4～7 回程度/月	104	46.2
8 回程度以上/月	44	19.6
<b>休日保育</b>	<b>550</b>	
1～3 回程度/月	443	80.5
4～6 回程度/月	101	18.4
7～9 回程度/月	2	0.4
10 回程度以上/月	4	0.7
いずれも利用しなかった	595	

(6) 育児休業取得の有無

第1子(子どもが一人の者)について、育児休業を取得した割合は、末子が0歳で91.2%、1歳で81.5%、2歳で79.1%であった。(表21)

表21 育児休業取得の有無

末子の年齢	取得した(%)	取得しなかった(%)
0歳(n=216)	91.2	8.8
1歳(n=248)	81.5	18.5
2歳(n=139)	79.1	20.9
3歳(n=98)	79.6	20.4
4歳(n=71)	64.8	35.2
5歳(n=67)	73.1	26.9
6歳(n=41)	70.7	29.3
7歳(n=38)	63.2	36.8
8歳(n=51)	70.6	29.4
9歳(n=35)	60.0	40.0
10歳(n=40)	70.0	30.0
11~15歳(n=156)	63.5	36.5
16~20歳(n=126)	50.0	50.0

注:「割合(%)」は、無回答を除く回答数に対するもの。

(7) 就業継続等についてこれまで相談をした事項、相談した相手及び今後相談したい相手  
 就業継続等についてこれまで相談した事項では、「就業の継続・離職に関すること」(29.0%)が最も多く、次いで「職場での看護業務に関すること」(26.1%)となっていた。「相談したことはない」は27.3%であった。(図4)

相談した相手は「職場の上司」(43.4%)が最も多く、次いで「職場の同僚」(17.2%)「親族」(11.6%)となっていた。「外部の相談機関」は0.7%であった。

今後、就業に関する相談をしたい相手についても同様に「職場の上司」が30.4%と最も多かった。「外部の相談機関」は3.4%であった。(図5)

図4 就業継続等に関するこれまでの相談事項(主なもの3つまで)  
(n=17,384)

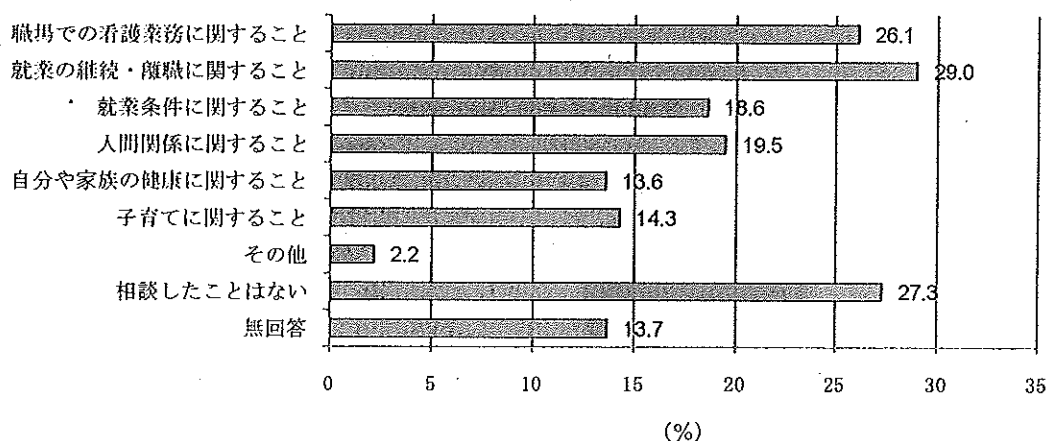
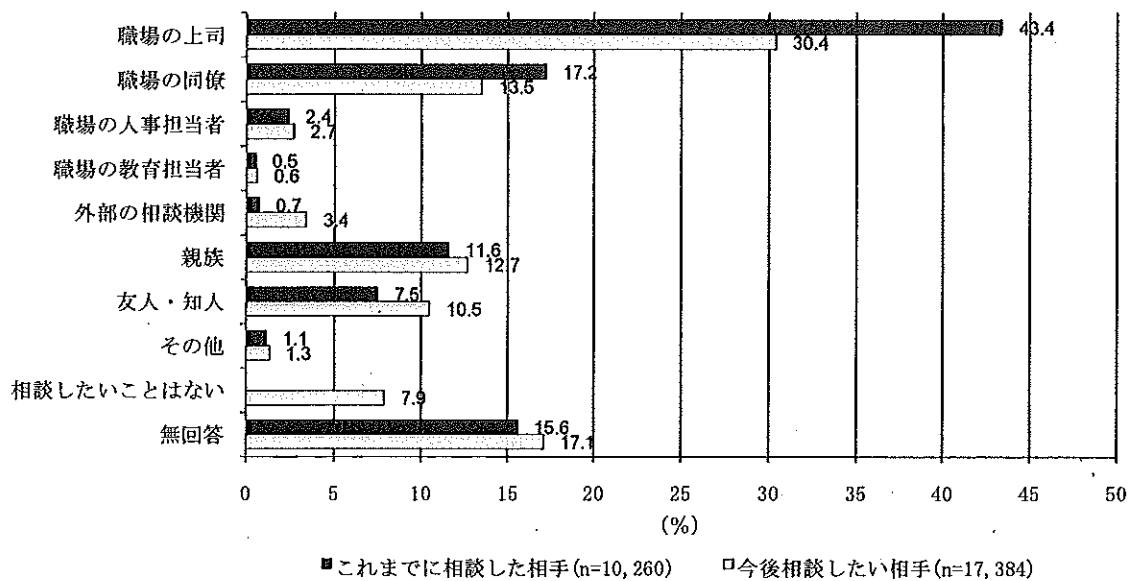


図5 就業継続等に関する相談相手



(8) 就業継続の予定とその理由

就業継続の予定については、「現在の施設で看護職員として働きたい」(64.0%)が最も多く、次いで「他施設で看護職員として働きたい」(17.2%)となっていた。「看護職員以外として働きたい」は3.4%、「仕事はしない」は1.4%であった。(図6)

就業継続の予定を年齢別にみると、「他施設で看護職員として働きたい」の回答は年齢が高くなるほど減少し、「現在の施設で看護職員として働きたい」が増加していた。(図7)

現在の施設で看護職員として働きたいと回答した者の理由は、「通勤が便利だから」(51.9%)が最も多く、次いで「人間関係がよいから」(39.2%)、「勤務時間が希望にあっているから」(26.2%)、「休暇がとりやすいから」(21.2%)となっていた。(図8)

一方、他施設で看護職員として働きたいと回答した者の理由は、「他施設への興味」(34.1%)、「給与に不満があるため」(31.1%)、「休暇がとれない・とりづらいため」(24.5%)であった。

看護職員以外として働きたいと回答した者の理由は、「他分野(看護以外)への興味」45.9%、「責任の重さ・医療事故への不安がある」37.3%であった。(図9)

仕事はしないと回答した者の理由は、「休暇がとれない・とりづらいため」が24.3%、「責任の重さ・医療事故への不安があるため」20.6%であった。

図6 就業継続の予定 (n=17,384)

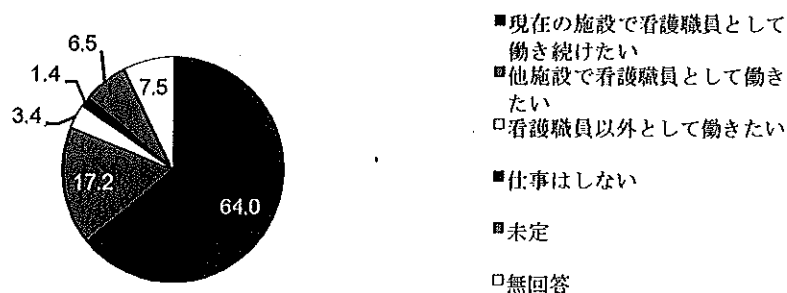
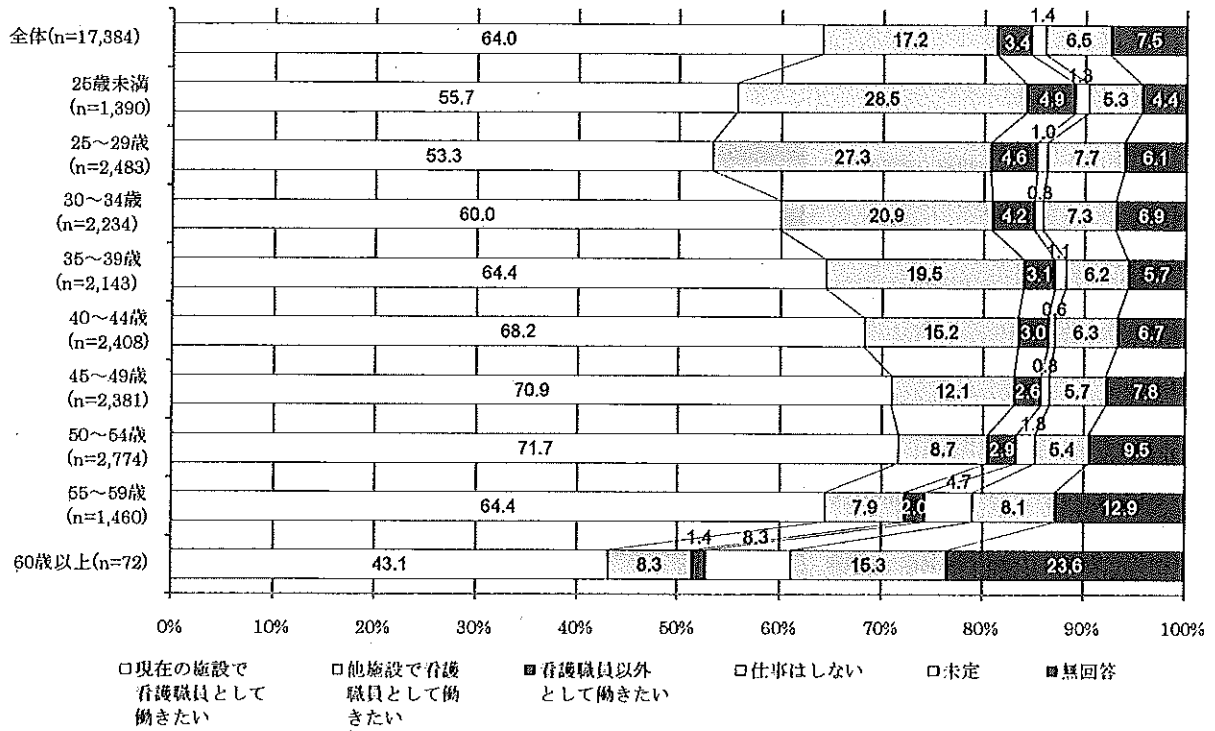


図7 年齢別、就業継続の予定



注：年齢不詳を除く。

図8 現在の施設で看護職員として働き続けたい理由（主な理由3つまで）（n=11,129）

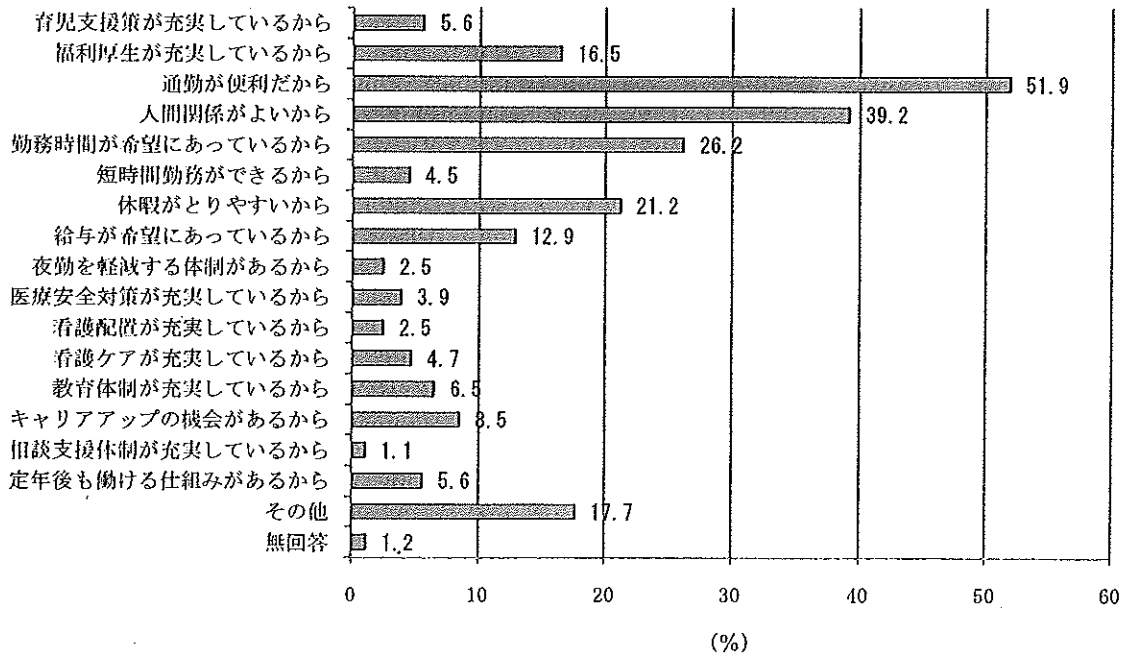
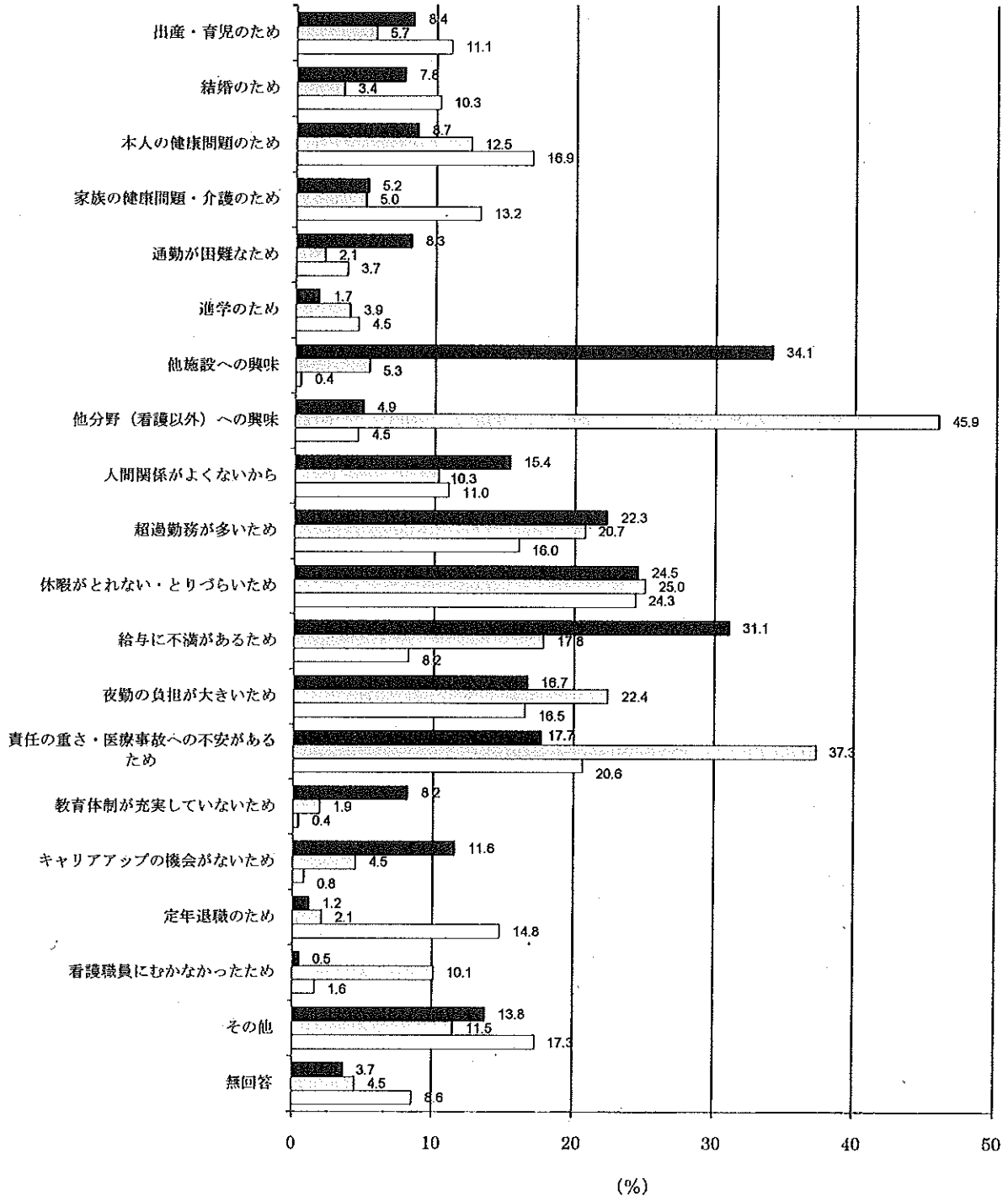


図9 他施設で看護職員として働きたい理由(n=2,987)  
 看護職員以外として働きたい理由(n=584)  
 仕事はしない理由(n=243) (主な理由3つまで)



■他施設で看護職員として働きたい理由 □看護職員以外として働きたい理由 □仕事はしない理由

### 3. 看護職員として就業していない者の状況

#### (1) 看護に関する仕事を辞めてから現在までの期間

看護に関する仕事を辞めてから現在までの期間（以下「離職期間」という。）は、5年未満が45.5%であった。（表22）

表22 離職期間 (n=3,004)

離職期間	回答数(人)	割合(%)
1年未満	511	17.0
1～3年未満	546	18.2
3～5年未満	310	10.3
5～10年未満	523	17.4
10～15年未満	334	11.1
15～20年未満	207	6.9
20年以上	423	14.1
無回答	150	5.0

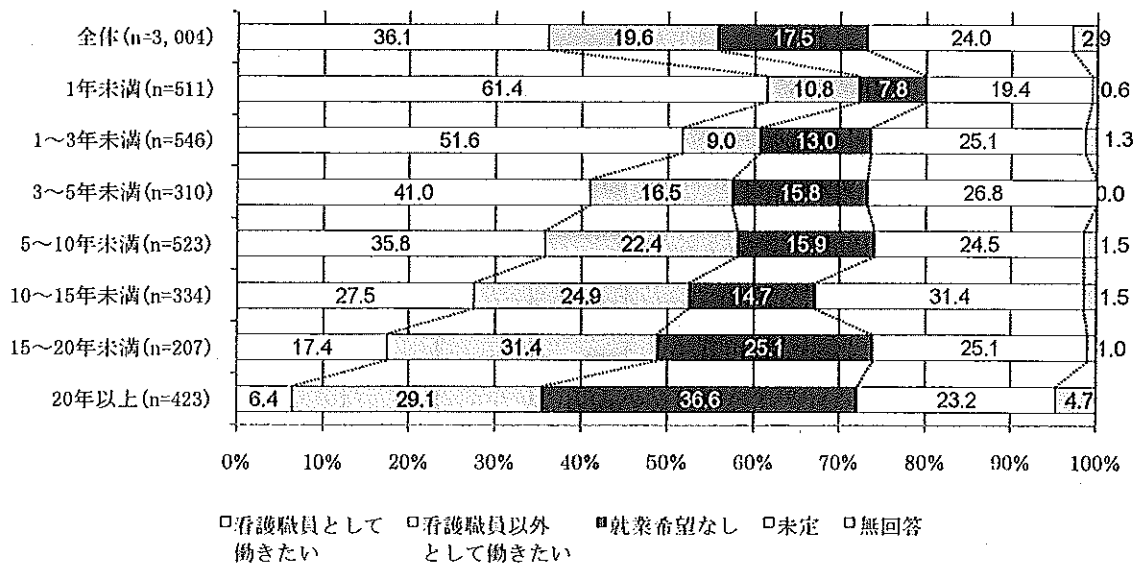
#### (2) 今後の再就職希望

今後の再就職希望については、「看護職員として働きたい」(36.1%)が最も多く、次いで「未定」(24.0%)、「看護職員以外として働きたい」(19.6%)、「就業希望なし」(17.5%)となっていた。

「看護職員として働きたい」の割合は、離職期間が「1年未満」で61.4%、「1～3年未満」では51.6%であるが、「5～10年未満」では35.8%未満となり、離職期間が長くなるに従ってその割合が低下していた。（図10）

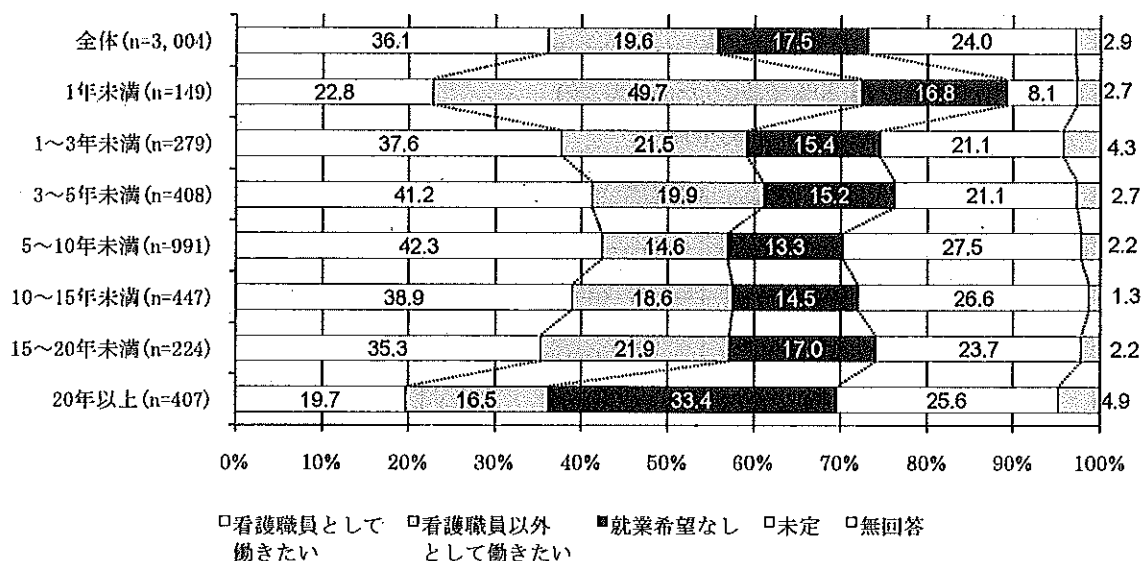
また、看護職員としての通算就業年数が1年未満の者では、「看護職員として働きたい」が22.8%、「看護職員以外として働きたい」が49.7%であり、看護職員以外としての就業を希望する割合が高かった。（図11）

図10 離職期間別、今後の再就職希望



注：離職期間不詳を除く。

図11 看護職員としての通算就業年数別、今後の就業希望



注：看護職員としての就業経験年数不詳を除く。

### (3) 今後の再就職希望に関する理由

看護職員として働きたいと回答した者の理由は、「収入を得る必要が生じた」(30.6%)が最も多く、次いで「知識や技術を生かしたい」(24.5%)、「社会に出たい」(14.8%)となっていた。(図12)

一方、看護職員以外として働きたい理由は、「その他」(48.0%)、「看護業務から離れていたことによる不安がある」(22.3%)、就業希望なしの理由は「急いで仕事につく必要がない」(26.3%)、その他(22.3%)、就業について未定の理由は「家事・育児のため仕事が続けられそうにない」(22.2%)となっていた。(図13)

図12 看護職員として働きたい理由 (n=1,085)

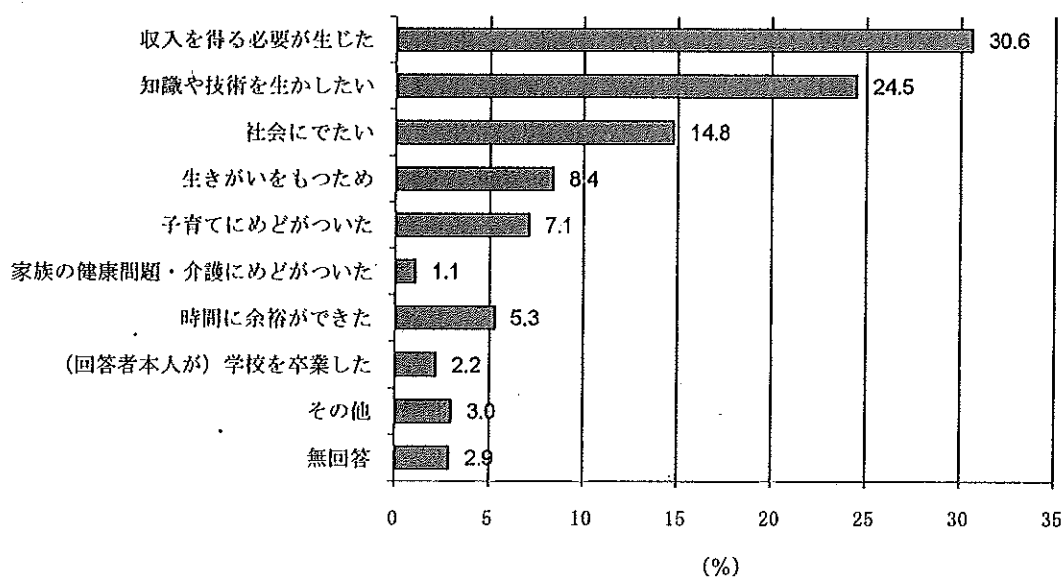
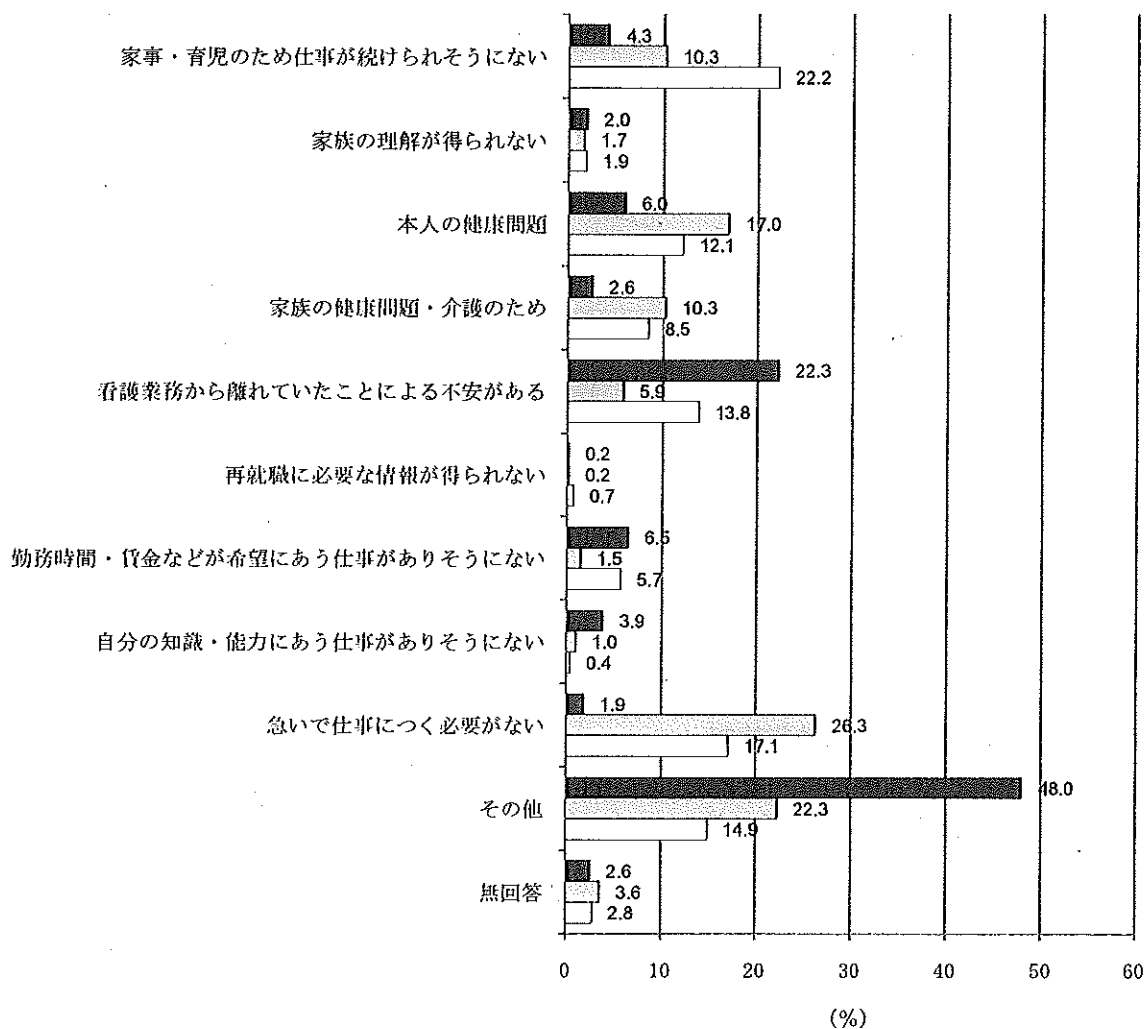




図13 看護職員以外として働きたい理由 (n=588)  
 就業希望なしの理由 (n=525)  
 就業について未定の理由 (n=720)



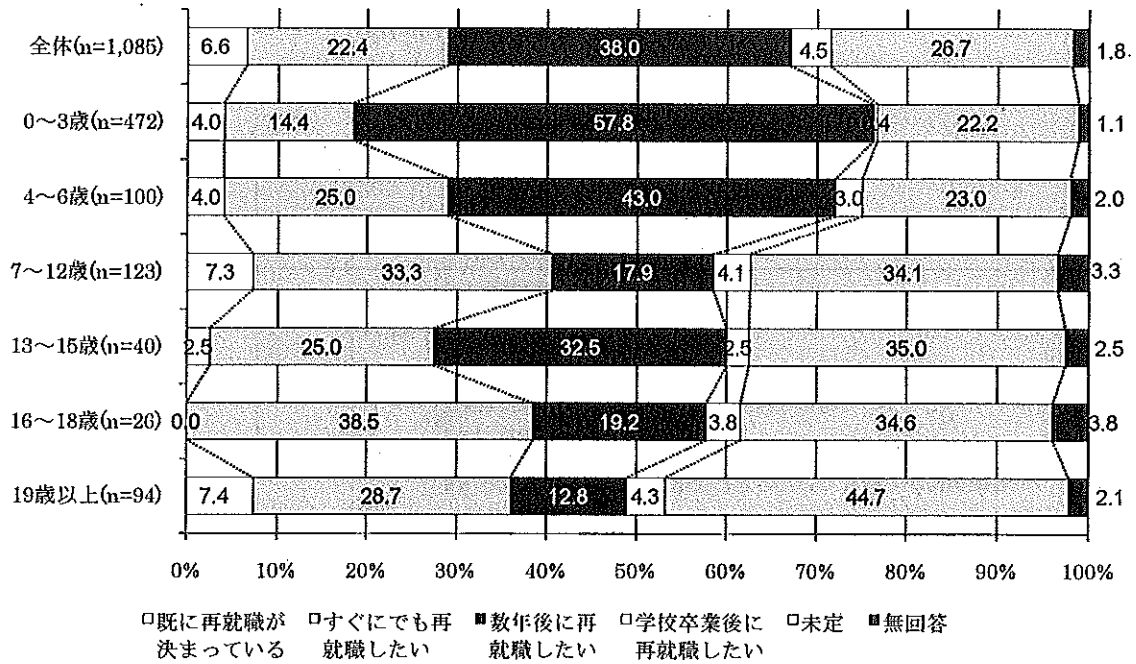
■今後看護職員以外として働きたい理由 □今後就業希望なしの理由 □今後の就業について未定の理由

#### (4) 再就職を希望する時期

看護職員として働きたいと回答した者について、再就職を希望する時期は、「数年後に再就職したい」(38.0%)が最も多く、次いで「未定」(26.7%)であり、「すぐにでも再就職したい」は22.4%となっていた。(図14)

また、末子の年齢が6歳以下の者で再就職を希望する時期は、「数年後に再就職したい」が多かった。(図14)

図14 末子の年齢別、再就業を希望する時期



注：末子の年齢不詳を除く。

(5) 希望する雇用形態と勤務体制

看護職員として働きたいと回答した者について、雇用形態の希望は、「パート・アルバイト」(48.0%)が最も多く、次いで「正社員」(30.4%)、「短時間正社員」(18.8%)となっていた。(表 23)

短時間正職員を希望する場合の1週間の勤務時間は、30時間未満が5割を超えており、現に短時間正職員として就業している者の就業時間よりも短かった。(図表 24)

勤務体制の希望は、「日勤のみ」が85.2%を占め、交代勤務を希望する者は11.4%であった。(表 25)

雇用形態、勤務体制の希望を年齢別にみると、25歳以上で「パート・アルバイト」、「日勤のみ」を希望する割合が高かった。(図 15、16)

表 23 雇用形態の希望 (n=1,085)

雇用形態	回答数(人)	割合(%)
正社員	330	30.4
短時間正社員	204	18.8
パート・アルバイト	521	48.0
派遣	6	0.6
その他	5	0.5
無回答	19	1.8

表 24 短時間正社員を希望する場合の1週間の勤務時間の希望

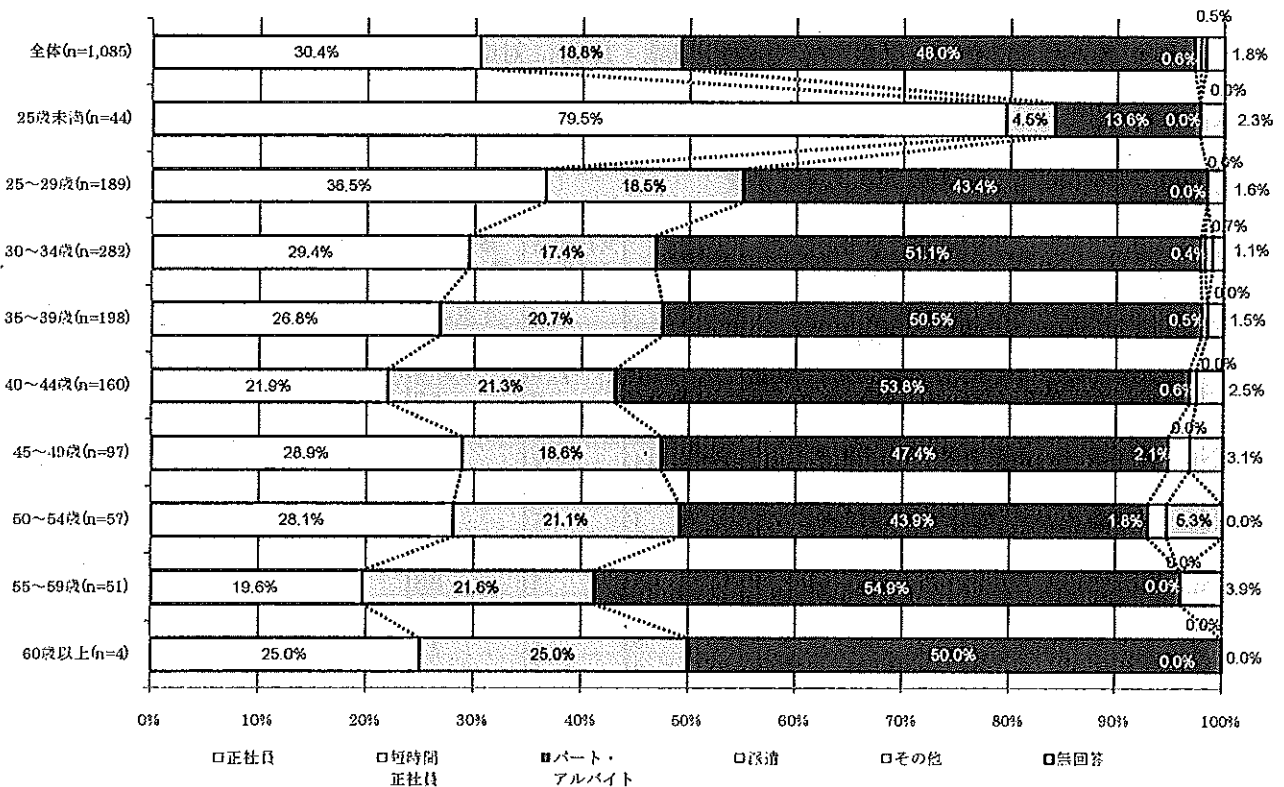
(参考) 就業中の短時間正社員の1週間の就業時間

	離職中の者が希望する時間 (n=204)		(参考) 就業中の短時間正 職員の就業時間 (n=195)	
	回答数 (人)	割合 (%)	回答数 (人)	割合 (%)
20時間未満	32	15.7	21	10.8
20～25時間未満	47	23.0	23	11.8
25～30時間未満	28	13.7	19	9.7
30時間以上	84	41.2	95	48.7
無回答	13	6.4	37	19.0

表 25 勤務体制の希望 (n=1,085)

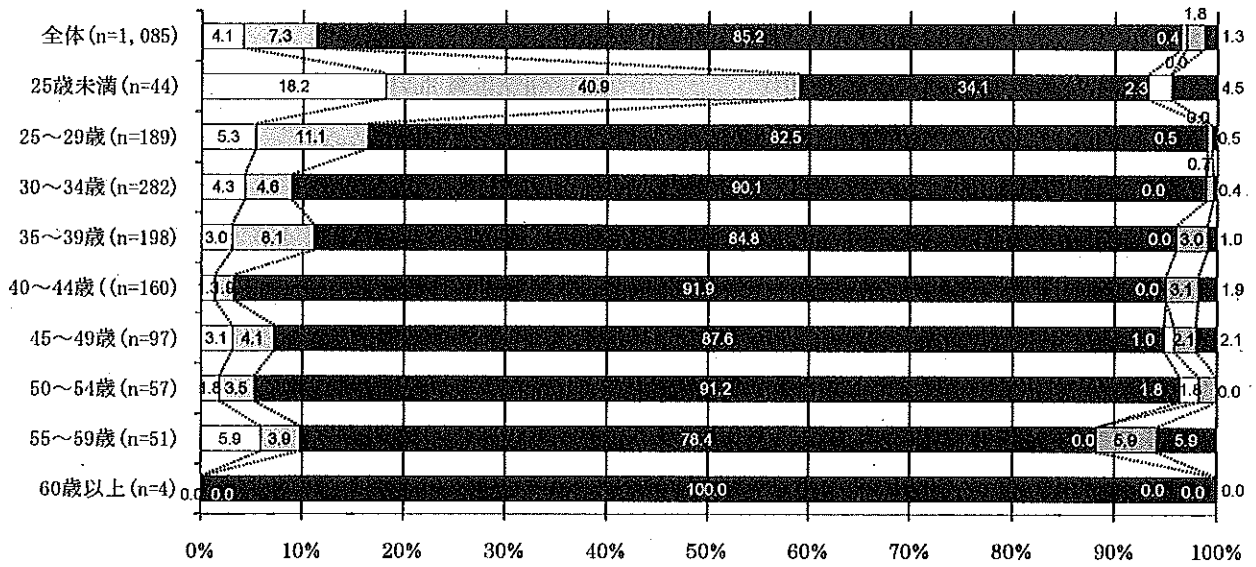
勤務体制	回答数 (人)	割合 (%)
3交代制	45	4.1
2交代制	79	7.3
日勤のみ	924	85.2
夜勤のみ	4	0.4
その他	19	1.8
無回答	14	1.3

図15 年齢別、雇用形態の希望



注：年齢不詳を除く。

図16 年齢別、勤務体制の希望



□ 3交代制 □ 2交代制 ■ 日勤のみ □ 夜勤のみ □ その他 ■ 無回答

注：年齢不詳を除く。

(6) 再就職に際して抱く不安

看護職員として働きたいと回答した者が再就職に際して抱く不安については、「最新の看護の知識・技術に対応できるか」(33.4%)、「家事・子育てと両立できるか」(32.6%)が最も多く、「不安はない」は3.0%であった。

質問項目のうち、「最新の看護の知識・技術に対応できるか」は、離職期間が長いほど割合が高かった。(表 26)

表 26 離職期間別、再就職に際して抱く不安

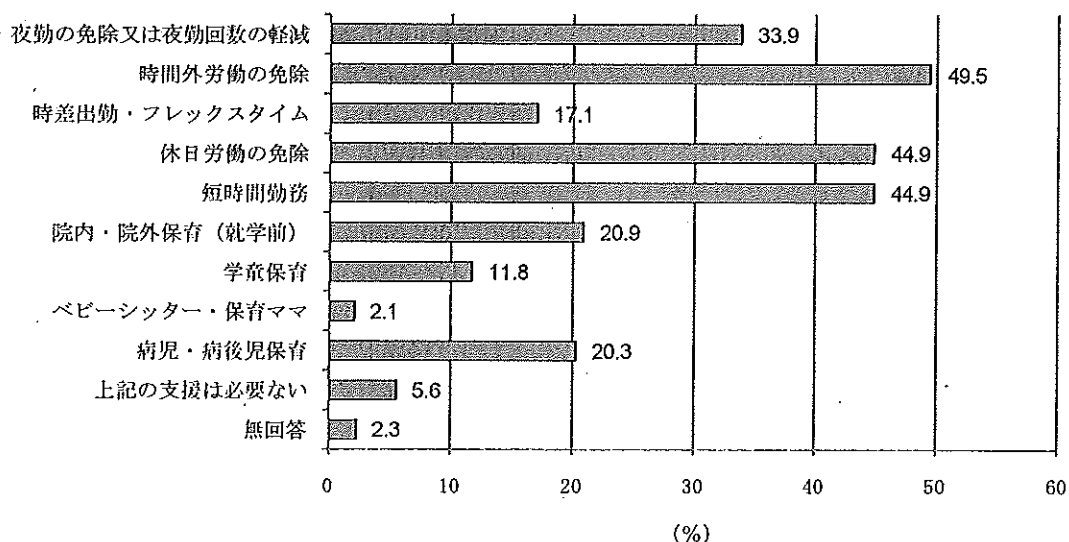
	家事・子育てと両立できるか	保育など育児支援体制の確保	家族の健康問題・介護への対応	交代勤務に対応できるか	最新の看護の知識・技術に対応できるか	再就職者に対する教育体制が整っているか	その他	不安はない	無回答
全体 (n=1,085)	354	108	39	21	362	82	51	33	35
(%)	32.6	10.0	3.6	1.9	33.4	7.6	4.7	3.0	3.2
1年未満 (n=314)	108	33	13	6	67	29	31	20	7
(%)	34.4	10.5	4.1	1.9	21.3	9.2	9.9	6.4	2.2
1～3年未満 (n=282)	103	47	11	7	69	21	8	7	9
(%)	36.5	16.7	3.9	2.5	24.5	7.4	2.8	2.5	3.2
3～5年未満 (n=127)	48	16	1	1	44	8	7	0	2
(%)	37.8	12.6	0.8	0.8	34.6	6.3	5.5	0.0	1.6
5～10年未満 (n=187)	59	10	7	4	88	10	2	2	5
(%)	31.6	5.3	3.7	2.1	47.1	5.3	1.1	1.1	2.7
10～15年未満 (n=92)	28	2	3	1	47	7	3	0	1
(%)	30.4	2.2	3.3	1.1	51.1	7.6	3.3	0.0	1.1
15年～20年未満 (n=36)	6	0	2	0	24	4	0	0	0
(%)	16.7	0.0	5.6	0.0	66.7	11.1	0.0	0.0	0.0
20年以上 (n=27)	0	0	1	0	20	3	0	0	3
(%)	0.0	0.0	3.7	0.0	74.1	11.1	0.0	0.0	11.1

注：離職期間不詳を除く。

(7) 再就職をするために必要な支援・活用したい制度等

看護職員として働きたいと回答した者が、再就職をするために必要な支援・制度等については、「時間外労働の免除」(49.5%)が最も多く、次いで「休日労働の免除」(44.9%)、「短時間勤務」(44.9%)となっていた。(図17)

図17 再就職をするために必要な支援・活用したい制度等  
(主なもの3つまで) (n=1,085)



(8) 延長保育等の希望等

看護職員として働きたいと回答した者の延長保育等の利用については、「延長保育が必要」151人(66.5%)、「24時間保育が必要」42人(18.5%)、「休日保育が必要」85人(37.4%)であった。(表27)

延長保育を必要とする者のうち、利用時間については、「平均2時間程度/日」(53.6%)が最も多く、24時間保育については、「4~7回程度/月」(50.0%)、休日保育については、「1~3回程度/月」(65.9%)が最も多かった。(表28)

表27 延長保育等の利用希望の有無(n=227)

	離職中の者が再就職をするために必要としている延長保育等		(参考)看護職員として就業する者が利用した延長保育等	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
延長保育	151	66.5	1,469	56.8
24時間保育	42	18.5	225	8.7
休日保育	85	37.4	550	21.3
いずれも必要ない(利用しなかった)	22	9.7	595	23.0
無回答	24	10.6	393	15.2

表 28 延長保育等の利用時間・回数

(参考) 看護職員として就業する者が利用した延長保育等

	離職中の者が再就職をするために必要としている延長保育等		(参考) 看護職員として就業する者が利用した延長保育等	
	回答数 (人)	割合 (%)	回答数 (人)	割合 (%)
<b>延長保育</b>	<b>151</b>		<b>1,469</b>	
平均1時間程度/日	24	15.9	662	45.1
平均2時間程度/日	81	53.6	573	39.0
平均3時間程度/日	35	23.2	151	10.3
平均4時間程度以上/日	11	7.3	83	5.7
<b>24時間保育</b>	<b>42</b>		<b>225</b>	
1～3回程度/月	12	28.6	77	34.2
4～7回程度/月	21	50.0	104	46.2
8回程度以上/月	9	21.4	44	19.6
<b>休日保育</b>	<b>85</b>		<b>550</b>	
1～3回程度/月	56	65.9	443	80.5
4～6回程度/月	26	30.6	101	18.4
7～9回程度/月	2	2.4	2	0.4
10回程度以上/月	1	1.2	4	0.7
いずれも必要ない (参考)いずれも利用しなかった	22		595	

(9) 再就職時の研修の希望

看護職員として働きたいと回答した者について、再就職時の研修を「希望する」が76.1%、「希望しない」が19.7%であり、研修を希望する割合は、離職期間が3年以上で8割を超えていた。(表 29)

研修の受講を希望する者について、研修を受講を希望する場所は「就職する施設」(88.9%)が最も多かった。(図 18)

希望する研修内容は、「看護技術」(70.7%)が最も多く、次いで「治療等に関する医学的知識」(56.4%)、「専門分野に関する知識・技術」(40.0%)となっていた。(図 19)

表 29 離職期間別、再就職時の研修の希望 (離職期間不詳を除く)

	希望する		希望しない		無回答	
	回答数 (人)	割合 (%)	回答数 (人)	割合 (%)	回答数 (人)	割合 (%)
全体 (n=1,085)	826	76.1	214	19.7	45	4.1
1年未満 (n=314)	202	64.3	95	30.3	17	5.4
1～3年未満 (n=282)	204	72.3	69	24.5	9	3.2
3～5年未満 (n=127)	112	88.2	11	8.7	4	3.1
5～10年未満 (n=187)	162	86.6	19	10.2	6	3.2
10～15年未満 (n=92)	77	83.7	10	10.9	5	5.4
15～20年未満 (n=36)	34	94.4	0	0.0	2	5.6
20年以上 (n=27)	23	85.2	3	11.1	1	3.7

注：離職期間不詳を除く。

図18 研修を希望する場所 (主なもの3つまで) (n=826)

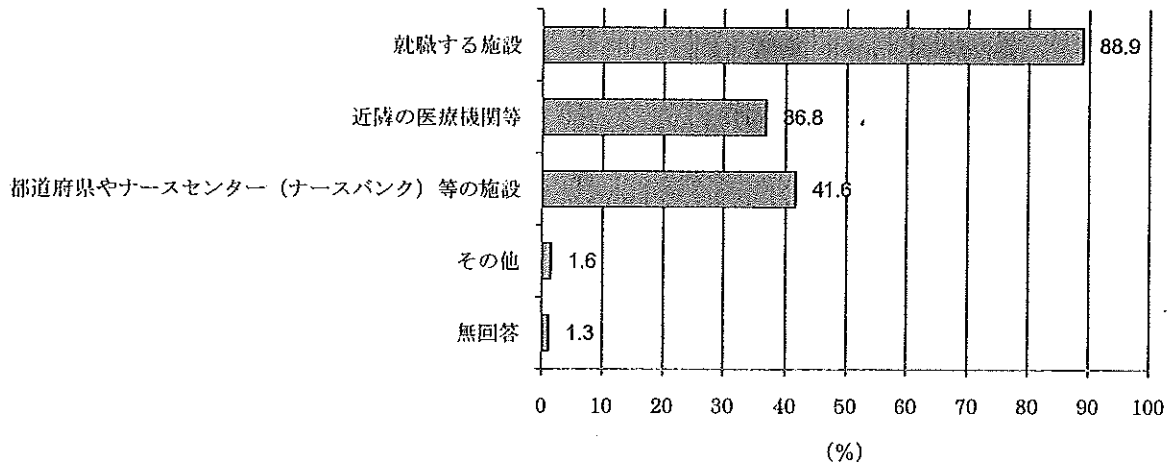
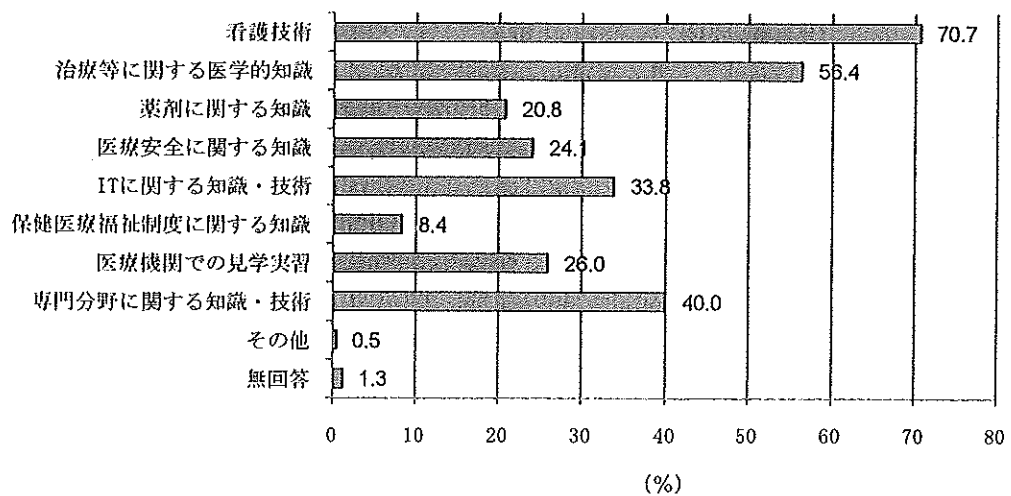


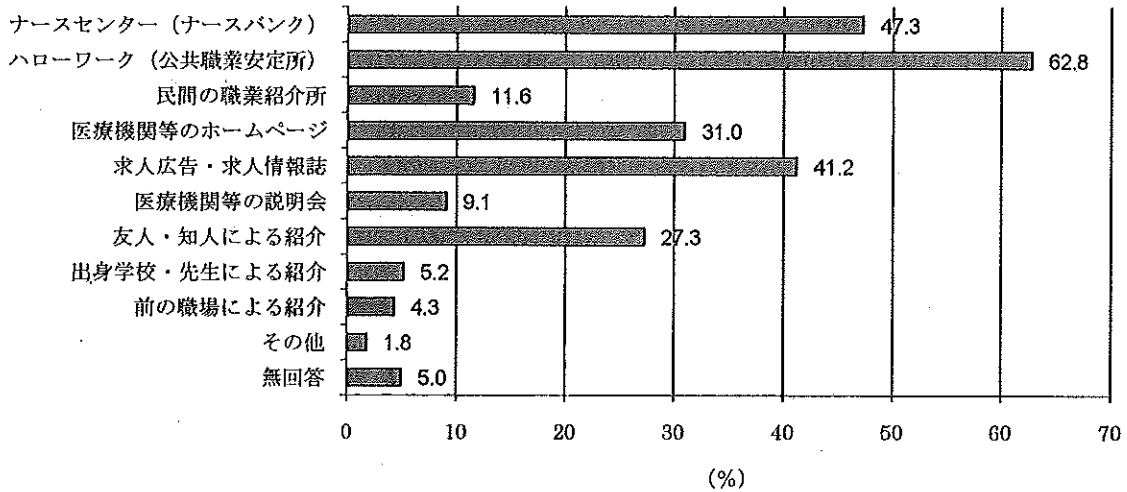
図19 研修を希望する内容 (主なもの3つまで) (n=826)



(10) 再就職先を探す際に利用している又は利用したい施設等

看護職員として働きたいと回答した者について、再就職先を探す際に利用している又は利用したい施設等は、「ハローワーク（公共職業安定所）」（62.8%）が最も多く、次いで「ナースセンター（ナースバンク）」（47.3%）、「求人広告・求人情報誌」（41.2%）となっていた。（図 20）

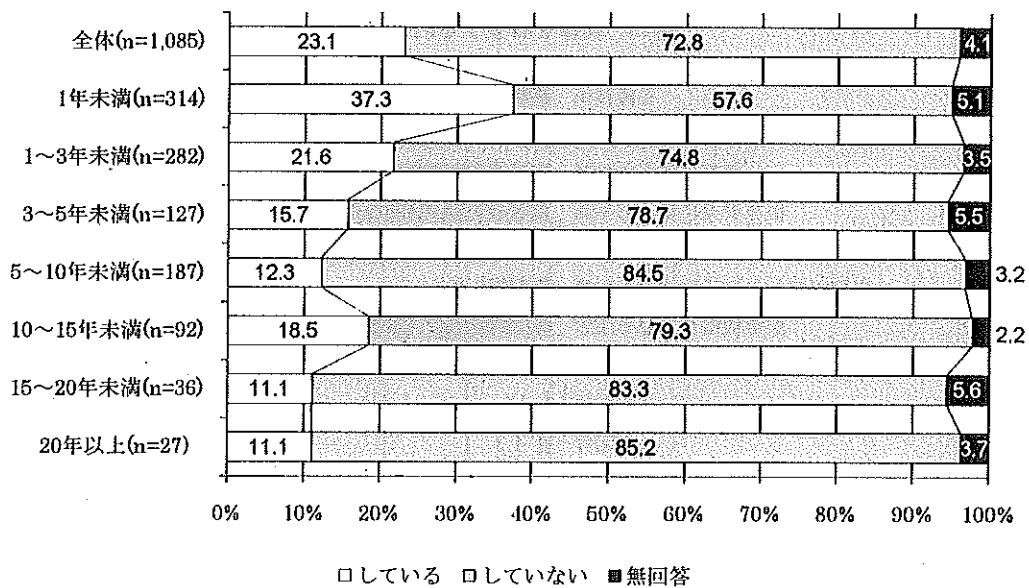
図20 再就職先を探す際に利用している又は利用したい施設  
（主なもの3つまで）（n=1,085）



(11) 求職活動の状況及びその理由

看護職員として働きたいと回答した者のうち、求職活動を「している」が23.1%、「していない」が72.8%であった。離職期間が3年以上では求職活動をしている割合が10%代に低下していた。（図 21）

図21 離職期間別、求職活動の有無



注：離職期間不詳を除く。



(12) 求職活動をしているが就職できない理由、就職を希望しているが求職活動をしていない理由

求職活動をしている者について、求職活動をしているが就職できない理由は、「勤務時間・休日が希望と合わない」(34.3%)が最も多かった。(図22)

就職を希望しているが求職活動をしていない理由は、「急いで仕事につく必要がない」(38.2%)が最も多く、次いで「家事・育児のため仕事が続けられそうにない」(35.6%)、「看護業務から離れていたことによる不安がある」(31.3%)となっていた。(図23)

図22 求職活動をしているが就職できない理由(n=251)

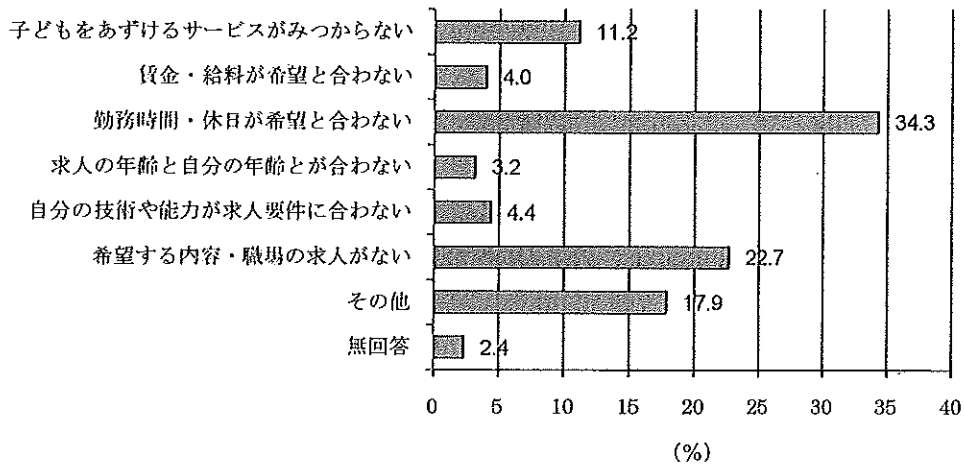
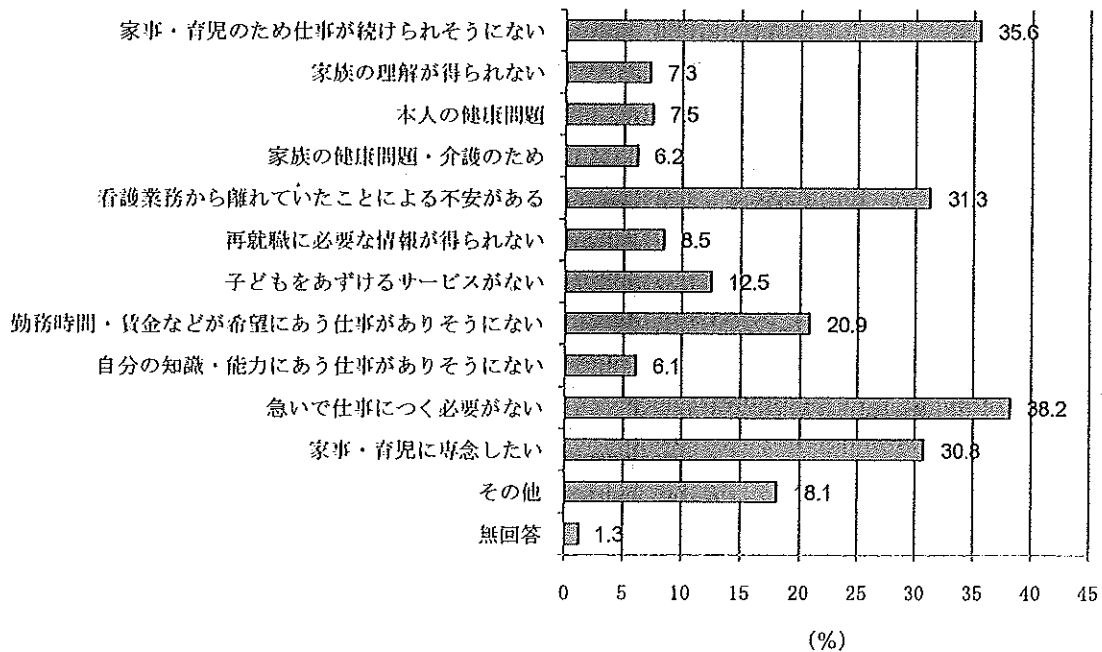


図23 就職を希望しているが求職活動をしていない理由  
(主な理由3つまで)(n=790)



#### 4. 看護職員として退職経験のある者の状況

##### (1) 退職した施設

看護職員として退職経験のある者が、最後に退職した施設は、「病院(病棟)」(58.9%)が最も多く、次いで「病院(外来・その他)」(9.7%)となっていた。(表30)

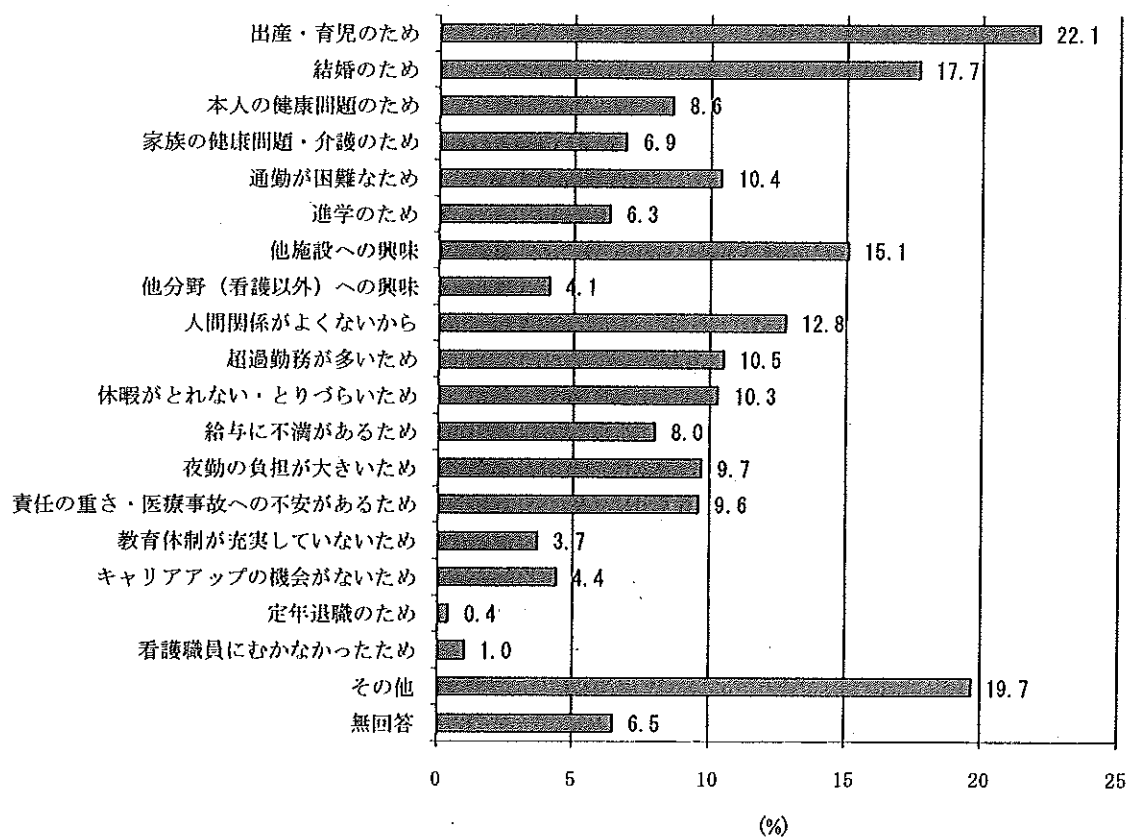
表30 退職した施設 (n=11,999)

	病院 (病棟)	病院 (外来・ その他)	診療所 (有床)	診療所 (無床)	訪問看護 ステーション	助産所	介護保険 施設等	社会福 祉施設	保健所又 は市町村	事業所	看護師等学 校養成所又 は研究機関	その他	無回答
回答数 (人)	7,073	1,159	540	622	203	11	360	221	408	195	203	181	823
割合 (%)	58.9	9.7	4.5	5.2	1.7	0.1	3.0	1.8	3.4	1.6	1.7	1.5	6.9

##### (2) 退職理由

退職理由については、「出産・育児のため」(22.1%)が最も多く、次いで「その他」(19.7%)、「結婚のため」(17.7%)、「他施設への興味」(15.1%)となっていた。(図24)

図24 退職理由(主な理由3つまで) (n=11,999)



### (3) 退職後の就業及び再就職までの期間

退職後、看護に関する仕事に再就職したものが75.6%（以下「再就職した者」という。）、再就職していないものは14.7%であった。看護職員に関する仕事に再就職した者について、再就職までの期間は「1年未満」が49.8%であり、次いで、「1～3年未満」が13.2%となっていた。

(表 31)

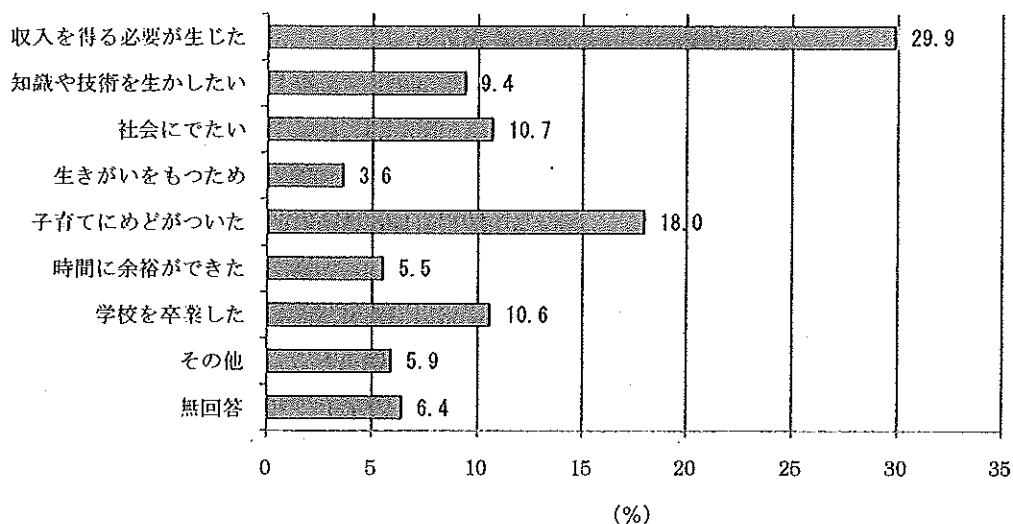
表 31 再就職までの期間 (n=11,999)

	回答数(人)	割合 (%)
1年未満	5,972	49.8
1～3年未満	1,578	13.2
3～5年未満	486	4.1
5～10年未満	597	5.0
10年以上	433	3.6
再就職していない	1,767	14.7
無回答	1,166	9.7

### (5) 再就職をした理由

再就職した者（離職期間1年以上の者に限る。以下同じ。）の理由については、「収入を得る必要が生じた」(29.9%)が最も多く、次いで「子育てにめどがついた」(18.0%)、「社会にでたい」(10.7%)となっていた。(図 25)

図25 再就職の理由（離職期間1年以上の者に限る）(n=3,094)

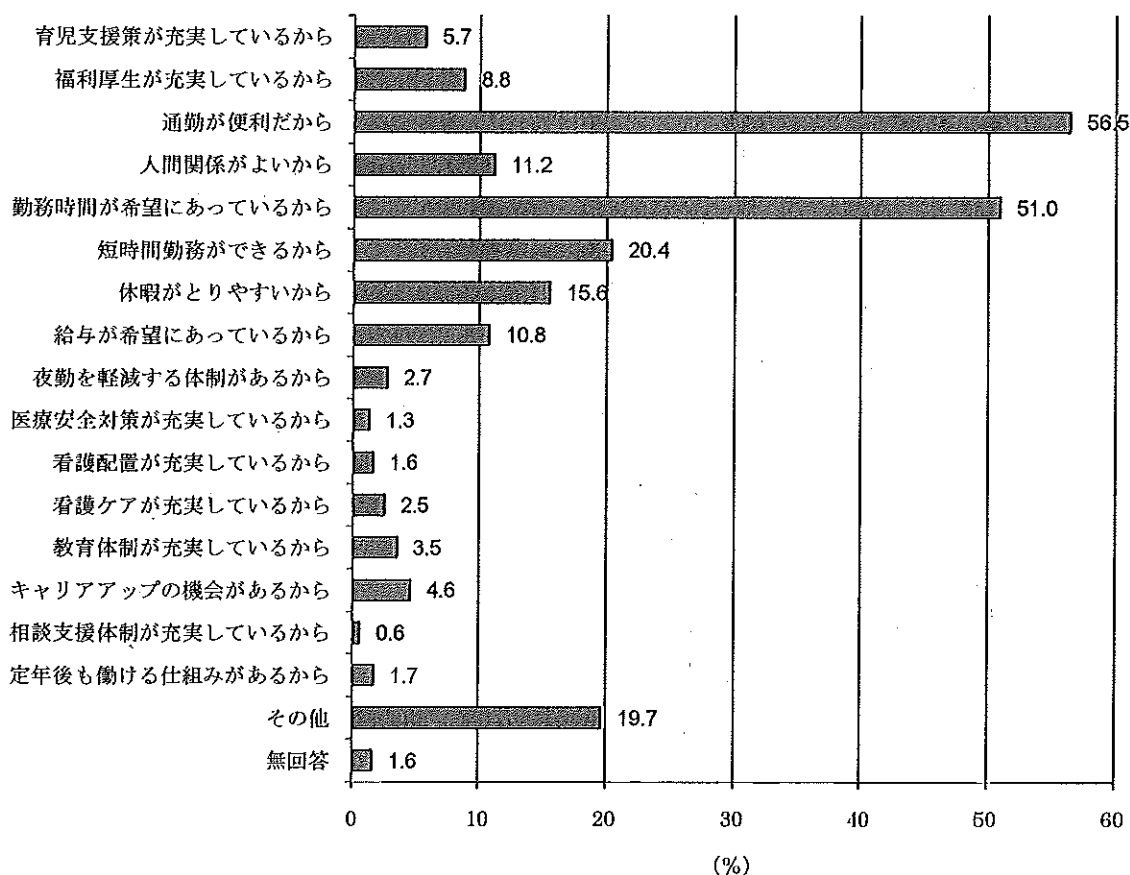


### (6) 再就職先を選んだ理由

再就職をした者が再就職先を選んだ理由は、「通勤が便利だから」(56.5%)が最も多く、次いで「勤務時間が希望にあっているから」(51.0%)、「短時間勤務ができるから」(20.4%)となっていた。(図26)

看護職員として就業している者に対する「現施設で働きたい理由」の質問においても、「通勤が便利だから」が最も高く、同様の傾向を示していた。

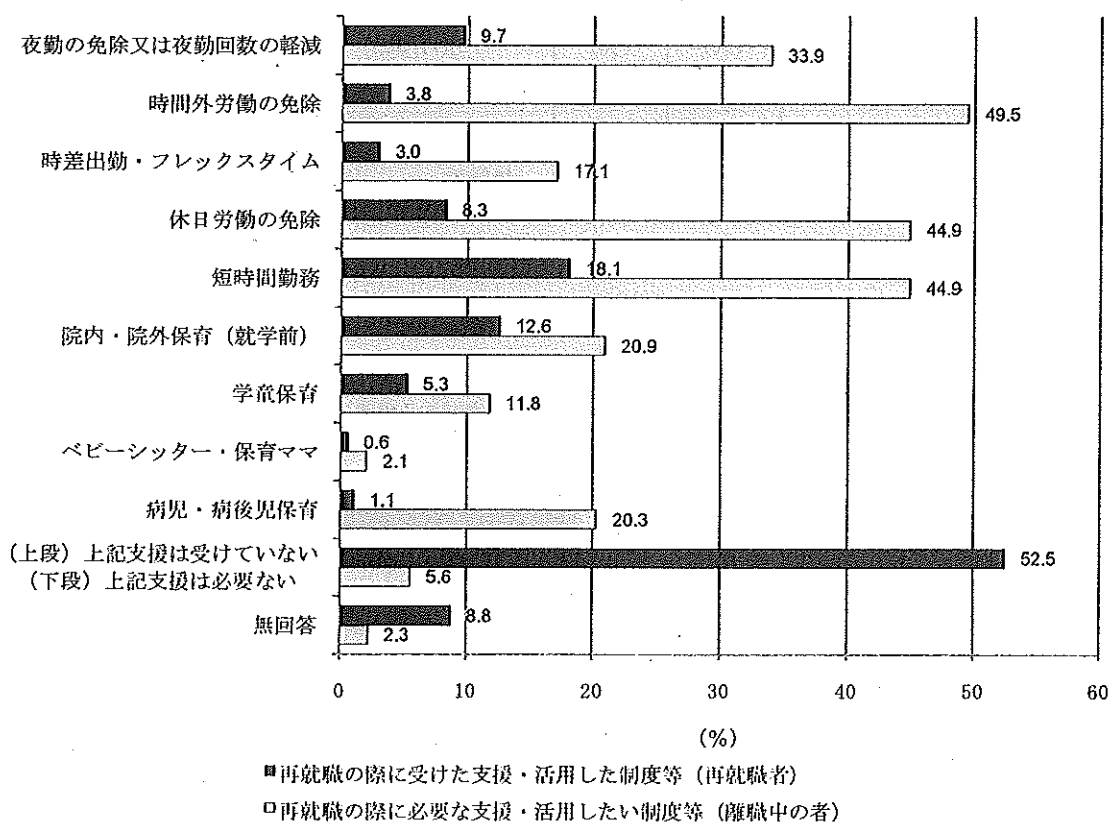
図26 再就職先を選んだ理由(主な理由3つまで) (n=3,094)



### (7) 再就職の際に受けた支援・活用した制度等

再就職をした者が再就職の際に受けた支援・活用した制度等については、「支援は受けていない」(52.5%)が最も多く、「短時間勤務」(18.1%)、「院内・院外保育(就学前)」(12.6%)となっていた。(図27)

図27 再就職の際に受けた支援・活用した制度等 (n=3,094)  
 (参考) 再就職の際に必要な支援・活用したい制度等 (n=1,085)  
 (主なもの3つまで)



### (8) 再就職前後の研修等の受講

再就職をした者のうち、再就職前後の研修等を「受けた」が19.0%、「受けていない」が66.5%であった。看護職員として就業していない者の回答では、再就職時に「研修を希望する」が76.1%であり、看護職員として就業していない者が研修を希望する割合と再就職をした者の受講割合に差がみられた。(表32)

研修を受けた者の研修場所は、「就職する施設」(67.9%)が最も多く、「都道府県やナースセンター(ナースバンク)等の施設」26.9%、「近隣の医療機関」9.0%となっていた。

看護職員として就業していない者に対する、再就職時の研修希望場所についての質問では、「就職する施設」が88.9%、「近隣の医療機関」36.8%、「都道府県やナースセンター(ナースバンク)等の施設」41.6%であったが、再就職経験者の回答では、いずれもこれより低い割合となっていた。(図28)

研修を受けた内容は、「看護技術」(45.7%)が最も多く、次いで「専門分野に関する知識・技術」(39.8%)、「医療安全に関する知識」(34.2%)となっていた。各研修内容のうち、看護職員として就業していない者が受講を希望する割合が、再就職をした者の受講割合より高かったものは、「看護技術」、「治療等に関する医学的知識」、「薬剤に関する知識」、「ITに関する知識」、「医療機関での見学実習」等であった。(図29)

表 32 再就職前後の研修等受講の有無

(参考) 離職中の者の再就職時の研修受講希望

再就職前後の研修等 受講の有無 (n=3,094)	回答数 (人)	割合 (%)	(参考) 離職中の者 (n=1,085)	回答数 (人)	割合 (%)
受けた	588	19.0	研修受講を希望する	826	76.1
受けていない	2,057	66.5	研修を希望しない	214	19.7
無回答	449	14.5	無回答	45	4.1

図28 再就職前後に研修を受けた場所 (n=588)  
(参考) 再就職の際に研修を希望する場所 (n=826)  
(主なものの3つまで)

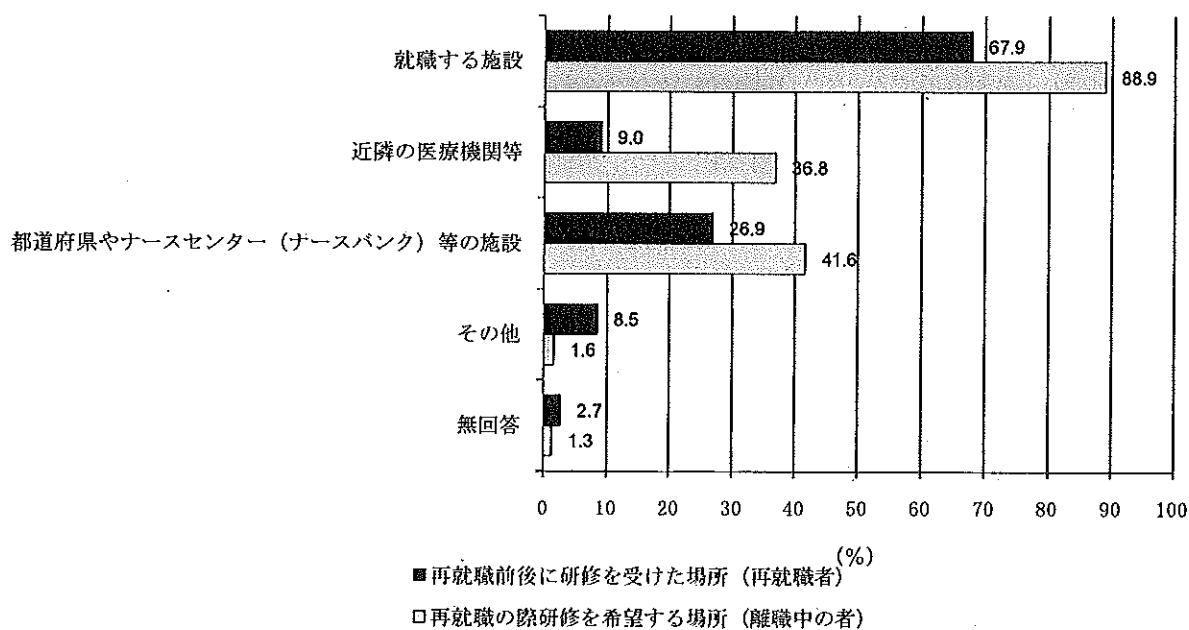
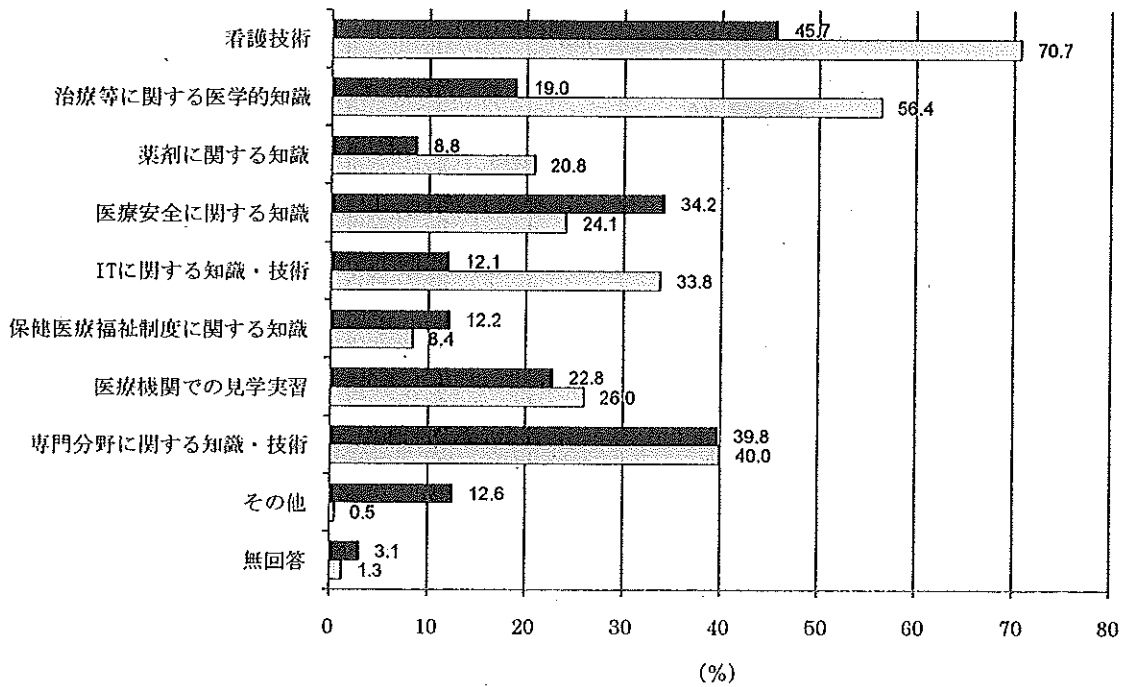


図29 再就職前後に受けた研修内容 (n=588)  
 (参考) 再就職の際に受けた研修内容 (n=826)  
 (主なもの3つまで)



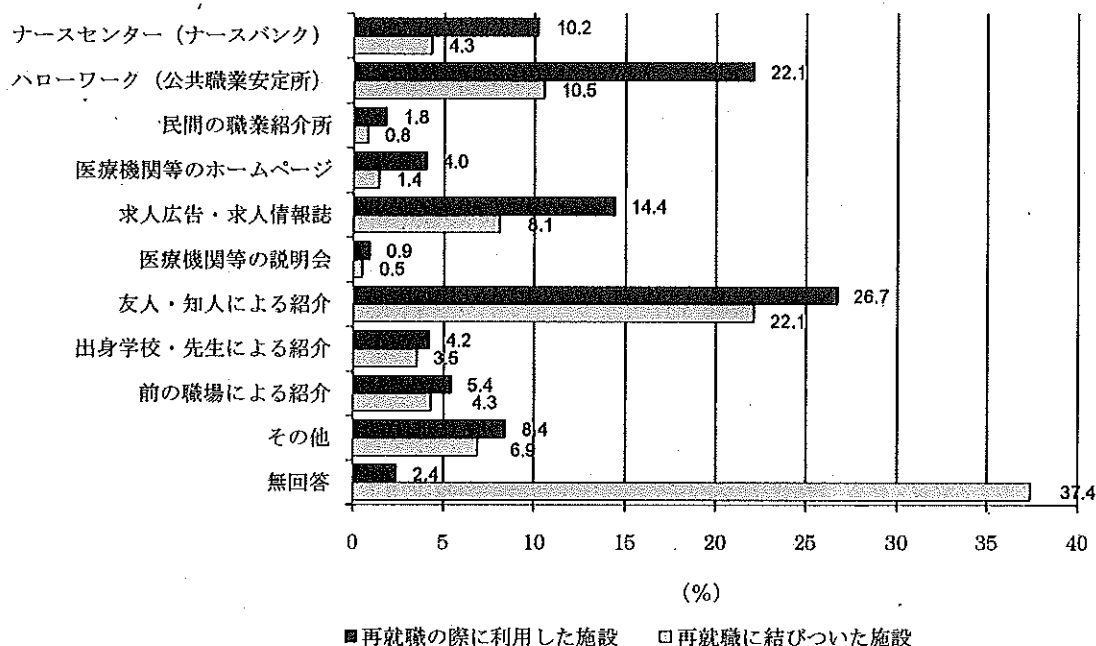
■再就職の際に受けた研修内容 (再就職者)      □再就職の際に受けた研修内容 (離職中の者)

(9) 再就職先を探す際に利用した施設等、実際に就職に結びついた施設等

再就職をした者が再就職先を探す際に利用した施設等 (主なもの3つまで) は、「友人・知人による紹介」(26.7%) が最も多く、次いで「ハローワーク (公共職業安定所)」(22.1%)、「求人広告・求人情報誌」(14.4%)、ナースセンター (ナースバンク) (10.2%) となっていた。

一方、実際に就職に結びついた施設等 (いずれか1つ) についても、「友人・知人による紹介」(22.1%) が最も多く、「ハローワーク (公共職業安定所)」(10.5%)、「求人広告・求人情報誌」(8.1%)、ナースセンター (ナースバンク) (4.3%) となっていた。(図30)

図30 再就職の際に利用した施設等（主なもの3つまで）（n=3,094）  
再就職に結びついた施設等（いずれか1つ）（n=3,094）



(9) 再就職時の雇用形態及び勤務体制

再就職をした者の再就職時の雇用形態については、「パート・アルバイト」(48.5%)が最も多く、次いで「正社員」(39.7%)となっていた。「短時間正社員」は2.7%に留まっており、看護職員として就業していない者が短時間正社員を希望する割合より低くなっていた。(図31)

再就職時の勤務体制は、「日勤のみ」(67.3%)が最も多く、次いで「3交代制」(12.9%)、「2交代制」(9.3%)となっていた。(図32)

図31 再就職時の雇用形態(n=3,094)  
(参考) 再就職時の雇用形態の希望(n=1,085)

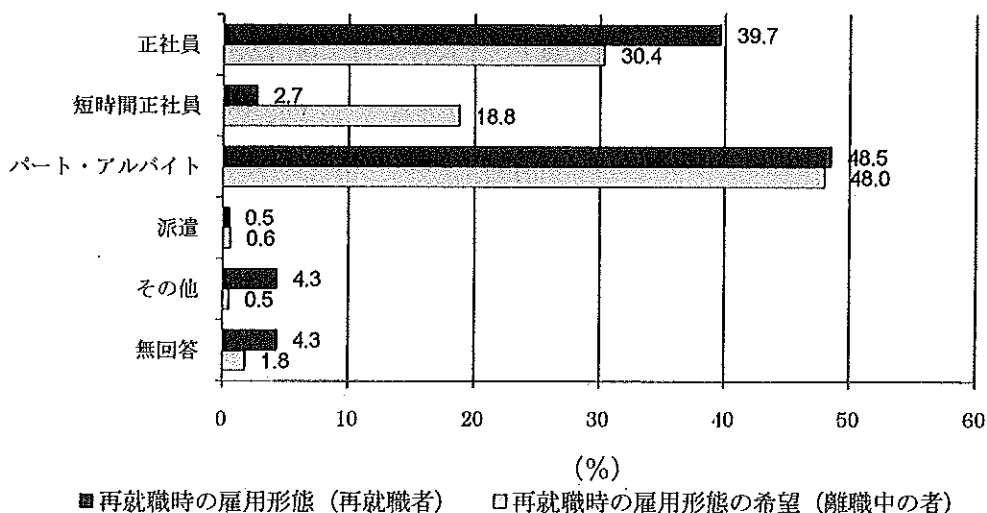
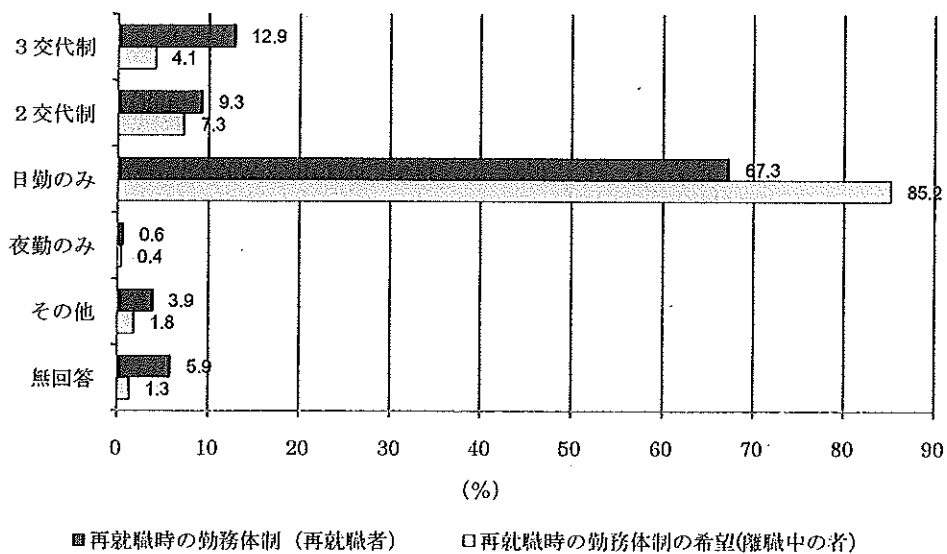
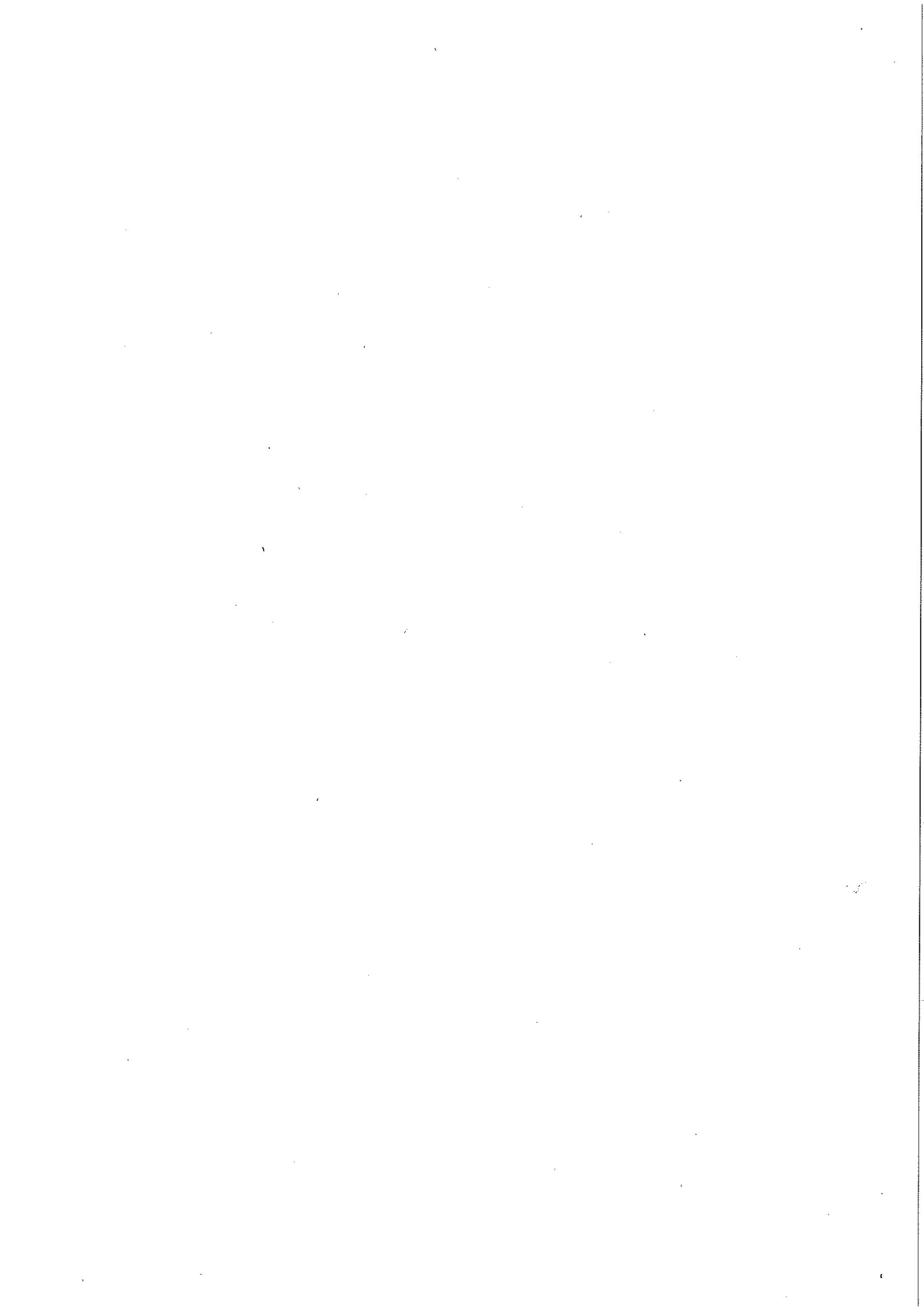




図32 再就職時の勤務体制 (n=3,094)  
 (参考) 再就職時の勤務体制の希望 (n=1,085)





# 看護職員就業状況等実態調査結果表

注：割合は全て百分率で表し、小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

【属性】

質問項目		回答内容	回答数	割合
問1	年齢	25歳未満	1,448	7.1%
		25～29歳	2,786	13.7%
		30～34歳	2,684	13.2%
		35～39歳	2,528	12.4%
		40～44歳	2,836	13.9%
		45～49歳	2,791	13.7%
		50～54歳	3,252	16.0%
		55～59歳	1,886	9.3%
		60歳以上	127	0.6%
問2	性別	無回答	50	0.2%
		女	19,171	94.0%
		男	1,182	5.8%
問3	住所地	無回答	35	0.2%
		北海道	327	1.6%
		青森県	390	1.9%
		岩手県	569	2.8%
		宮城県	418	2.1%
		秋田県	412	2.0%
		山形県	392	1.9%
		福島県	555	2.7%
		茨城県	370	1.8%
		栃木県	399	2.0%
		群馬県	511	2.5%
		埼玉県	406	2.0%
		千葉県	579	2.8%
		東京都	517	2.5%
		神奈川県	452	2.2%
		新潟県	488	2.4%
		富山県	338	1.7%
		石川県	661	3.2%
		福井県	320	1.6%
		山梨県	352	1.7%
		長野県	431	2.1%
		岐阜県	457	2.2%
		静岡県	336	1.6%
		愛知県	599	2.9%
		三重県	263	1.3%
		滋賀県	564	2.8%
		京都府	320	1.6%
		大阪府	673	3.3%
		兵庫県	674	3.3%
		奈良県	346	1.7%
		和歌山県	442	2.2%
		鳥取県	412	2.0%
		島根県	401	2.0%
		岡山県	330	1.6%
		広島県	452	2.2%
		山口県	394	1.9%
		徳島県	280	1.4%
		香川県	382	1.9%
		愛媛県	595	2.9%
		高知県	128	0.6%
		福岡県	636	3.1%
		佐賀県	352	1.7%
		長崎県	394	1.9%
		熊本県	377	1.8%
		大分県	295	1.4%
		宮崎県	424	2.1%
		鹿児島県	493	2.4%
沖縄県	420	2.1%		
その他	1	0.0%		
	無回答	61	0.3%	

問4	配偶者の有無	既婚	14,037	68.8%
		未婚	6,250	30.7%
		無回答	101	0.5%
問5	子どもの有無	いる	13,540	66.4%
		いない	6,764	33.2%
		無回答	84	0.4%
問6	子どもの人数と末子の年齢	(人数) 1人	2,857	21.1%
		2人	6,422	47.4%
		3人	3,654	27.0%
		4人以上	520	3.8%
		無回答	87	0.6%
		(末子の年齢) 0～3歳	2,780	20.5%
		4～6歳	1,136	8.4%
		7～12歳	2,358	17.4%
		13～15歳	1,318	9.7%
		16～18歳	1,380	10.2%
19歳以上	4,193	31.0%		
無回答	375	2.8%		
問7	未就学児がいる場合の日中の 主な保育者 【いずれか1つ】	あなた	1,253	32.0%
		あなたの配偶者	118	3.0%
		子の祖父母	239	6.1%
		保育所の保育士	1,974	50.4%
		ベビーシッターや保育ママ	5	0.1%
		その他	95	2.4%
無回答	232	5.9%		
問8	同居の家族で介護を必要とする者の 有無	いる	1,767	8.7%
		いない	17,931	87.9%
		無回答	690	3.4%
問9	介護を要する者がいる場合の日中の 主な介護者 【いずれか1つ】	あなた	338	19.1%
		あなた以外の家族・親族	686	38.8%
		施設・事業所の職員	563	31.9%
		その他	94	5.3%
		無回答	86	4.9%
問10	取得している免許【取得しているもの 全て】	保健師	2,672	13.1%
		助産師	1,355	6.6%
		看護師	19,245	94.4%
		准看護師	5,977	29.3%
		無回答	153	0.8%
問11	看護職員としての通算就業年数【離 職期間を除く】	1～5年未満	3,684	18.1%
		(再撮)1年未満	451	2.2%
		5～10年未満	3,940	19.3%
		10～15年未満	3,034	14.9%
		15～20年未満	2,412	11.8%
		20～25年未満	2,328	11.4%
		25～30年未満	2,039	10.0%
		30年以上	2,407	11.8%
		無回答	544	2.7%
問12	これまでに勤務先を退職した回数 【看護職員としての業務に限る】	0回	8,039	39.4%
		1回	5,398	26.5%
		2回	3,252	16.0%
		3回	1,831	9.0%
		4回	798	3.9%
		5回以上	720	3.5%
		無回答	350	1.7%
問13	現在の就業(パート、アルバイト等を 含む)の状況【いずれか1つ】	看護職員として仕事に就いている	17,384	85.3%
		看護職員以外の仕事に就いている	979	4.8%
		仕事に就いていない	2,025	9.9%
		(内訳)ア家事に従事している	1,622	80.1%
		イ通学している	82	4.0%
		ウその他	173	8.5%
エ無回答	148	7.3%		

【A: 看護職員として就業している者への質問】

	質問項目	回答内容	回答数	割合
A1	現在の就業場所 【主たる従事場所、いずれか1つ】	病院(病棟)	9,458	54.4%
		病院(外来・その他)	2,549	14.7%
		診療所(有床)	532	3.1%
		診療所(無床)	1,014	5.8%
		訪問看護ステーション	410	2.4%
		助産所	27	0.2%
		介護保険施設等	656	3.8%
		社会福祉施設	355	2.0%
		保健所又は市町村	1,108	6.4%
		事業所	227	1.3%
		看護師等学校養成所又は研究機関	503	2.9%
		その他	360	2.1%
		無回答	185	1.1%
A2	現施設での就業年数	1年未満	1,745	10.0%
		1～3年未満	2,805	16.1%
		3～5年未満	2,324	13.4%
		5～10年未満	3,275	18.8%
		10～15年未満	2,147	12.4%
		15～20年未満	1,605	9.2%
		20年以上	3,283	18.9%
		無回答	200	1.2%
		A3	現在の雇用形態 【いずれか1つ】	正社員(「短時間正社員」を除く)
短時間正社員	195			1.1%
パート・アルバイト	2,045			11.8%
派遣	35			0.2%
その他	257			1.5%
無回答	523			3.0%
A3-1	A3で「短時間正社員」と回答した者の1週間の就業時間	20時間未満	21	10.8%
		20～25時間未満	23	11.8%
		25～30時間未満	19	9.7%
		30時間以上	95	48.7%
		無回答	37	19.0%
A3-2	A3で「短時間正社員」と回答した者の利用限定 【あてはまるもの全て】	1短時間正社員制度を利用する場合の理由が限定されている	98	50.3%
		2短時間正社員制度を利用できる期間が限定されている	71	36.4%
		3短時間正社員制度の利用に当たって、理由・期間の限定はない	63	32.3%
		4無回答	19	9.7%
A4	現在の勤務体制【いずれか1つ】	13交代制	4,742	27.3%
		22交代制	3,949	22.7%
		3日勤のみ	7,548	43.4%
		4夜勤のみ	56	0.3%
		5その他	666	3.8%
		6無回答	423	2.4%
A5	看護職員になってからこれまでに受けた支援・活用した制度等 【主なもの3つまで】	①第1子の妊娠・出産・育児の際		
		1夜勤の免除又は夜勤回数の軽減	2,988	
		2時間外労働の免除	306	
		3時差出勤・フレックスタイム	257	
		4休日労働の免除	181	
		5短時間勤務	430	
		6院内・院外保育(就学前)	2,094	
		7学童保育	435	
		8ベビーシッター・保育ママ	131	
		9病児・病後児保育	159	
		10両親等、家族による育児の支援	3,416	
		11育児休業	3,700	
		12子の看護休暇	333	
		13介護休業・介護休暇	9	
		14配属部署についての配慮	469	
		15転勤についての配慮	64	
		161～15の支援は受けていない	1,009	
17無回答	2,968			

A5

看護職員になってからこれまでに  
受けた支援・活用した制度等  
【主なもの3つまで】

②第2子以降の妊娠・出産・育児の際		
1夜勤の免除又は夜勤回数の軽減	1,845	
2時間外労働の免除	197	
3時差出勤・フレックスタイム	186	
4休日労働の免除	122	
5短時間勤務	405	
6院内・院外保育(就学前)	1,625	
7学童保育	357	
8ベビーシッター・保育ママ	95	
9病児・病後児保育	133	
10両親等、家族による育児の支援	2,797	
11育児休業	3,047	
12子の看護休暇	331	
13介護休業・介護休暇	17	
14配属部署についての配慮	389	
15転勤についての配慮	52	
161～15の支援は受けていない	767	
③家族の介護の際		
1夜勤の免除又は夜勤回数の軽減	111	
2時間外労働の免除	24	
3時差出勤・フレックスタイム	26	
4休日労働の免除	16	
5短時間勤務	49	
6院内・院外保育(就学前)	40	
7学童保育	24	
8ベビーシッター・保育ママ	5	
9病児・病後児保育	5	
10両親等、家族による育児の支援	159	
11育児休業	18	
12子の看護休暇	41	
13介護休業・介護休暇	246	
14配属部署についての配慮	66	
15転勤についての配慮	24	
161～15の支援は受けていない	1,698	
④就学の際		
1夜勤の免除又は夜勤回数の軽減	270	
2時間外労働の免除	77	
3時差出勤・フレックスタイム	72	
4休日労働の免除	67	
5短時間勤務	261	
6院内・院外保育(就学前)	113	
7学童保育	896	
8ベビーシッター・保育ママ	42	
9病児・病後児保育	17	
10両親等、家族による育児の支援	1,115	
11育児休業	11	
12子の看護休暇	81	
13介護休業・介護休暇	1	
14配属部署についての配慮	174	
15転勤についての配慮	33	
161～15の支援は受けていない	1,511	
⑤その他		
1夜勤の免除又は夜勤回数の軽減	210	
2時間外労働の免除	27	
3時差出勤・フレックスタイム	27	
4休日労働の免除	31	
5短時間勤務	34	
6院内・院外保育(就学前)	61	
7学童保育	24	
8ベビーシッター・保育ママ	6	
9病児・病後児保育	6	
10両親等、家族による育児の支援	67	
11育児休業	42	
12子の看護休暇	22	
13介護休業・介護休暇	8	
14配属部署についての配慮	100	
15転勤についての配慮	33	
161～15の支援は受けていない	442	

A6	A5で「院内・院外保育(就業前)」を選択した者が利用した延長保育等【利用したもの全て】	1延長保育	1,469	56.8%	
		224時間保育	225	8.7%	
		3休日保育	550	21.3%	
		4いずれも利用しなかった	595	23.0%	
		5無回答	393	15.2%	
A6	A5で「院内・院外保育(就業前)」を選択した者が利用した延長保育等の利用時間・回数【利用したもの全て】	1延長保育	1,469	56.8%	
		(平均1時間程度/日)	(662)	(45.1%)	
		(平均2時間程度/日)	(573)	(39.0%)	
		(平均3時間程度/日)	(151)	(10.3%)	
		(平均4時間程度以上/日)	(83)	(5.7%)	
		224時間保育	225	8.7%	
		(1~3回程度/月)	(77)	(34.2%)	
		(4~7回程度/月)	(104)	(46.2%)	
		(8回程度以上/月)	(44)	(19.6%)	
		3休日保育	550	21.3%	
		(1~3回程度/月)	(443)	(80.5%)	
		(4~6回程度/月)	(101)	(18.4%)	
		(7~9回程度/月)	(2)	(0.4%)	
		(10回程度以上/月)	(4)	(0.7%)	
		A7	A5の項目で受けたかったが受けられなかった支援・制度等【主なもの3つまで】	1夜勤の免除又は夜勤回数の軽減	1,480
2時間外労働の免除	1,809				
3時差出勤・フレックスタイム	1,190				
4休日労働の免除	1,390				
5短時間勤務	1,417				
6院内・院外保育(就学前)	335				
7学童保育	257				
8ベビーシッター・保育ママ	119				
9病児・病後児保育	1,111				
10両親等、家族による育児の支援	152				
11育児休業	955				
12子の看護休暇	1,202				
13介護休業・介護休暇	460				
14配属部署についての配慮	616				
15転勤についての配慮	116				
A7	(再掲) A5①の回答者:A5の項目で受けたかったが受けられなかった支援・制度等【主なもの3つまで】	1夜勤の免除又は夜勤回数の軽減	1,226		
		2時間外労働の免除	1,533		
		3時差出勤・フレックスタイム	1,015		
		4休日労働の免除	1,169		
		5短時間勤務	1,243		
		6院内・院外保育(就学前)	297		
		7学童保育	215		
		8ベビーシッター・保育ママ	110		
		9病児・病後児保育	1,022		
		10両親等、家族による育児の支援	129		
		11育児休業	847		
		12子の看護休暇	1,094		
		13介護休業・介護休暇	297		
		14配属部署についての配慮	463		
		15転勤についての配慮	78		
A8	A5の項目以外で受けたい支援等	自由回答(省略)			
A9	育児休業の取得状況【該当するもの】	第1子			
		1取得した			
		◆末子年齢	0歳	197	91.2%
			1歳	202	81.5%
			2歳	110	79.1%
			3歳	78	79.6%
			4歳	46	64.8%
			5歳	49	73.1%
			6歳	29	70.7%
			7歳	24	63.2%
			8歳	36	70.6%
			9歳	21	60.0%
			10歳	28	70.0%
	11歳~15歳	99	63.5%		
	16歳~20歳	63	50.0%		

A9	育児休業の取得状況【該当するもの】	2取得しなかった		
		◆末子年齢	0歳	19 8.8%
			1歳	46 18.5%
			2歳	29 20.9%
			3歳	20 20.4%
			4歳	25 35.2%
			5歳	18 26.9%
			6歳	12 29.3%
			7歳	14 36.8%
			8歳	15 29.4%
			9歳	14 40.0%
	10歳	12 30.0%		
	11歳～15歳	57 36.5%		
	16歳～20歳	63 50.0%		
A10	就業継続等についてこれまで相談をした事項【主なもの3つまで】	1職場での看護業務に関すること	4,530	26.1%
		2就業の継続・離職に関すること	5,049	29.0%
		3就業条件に関すること	3,232	18.6%
		4人間関係に関すること	3,387	19.5%
		5自分や家族の健康に関すること	2,360	13.6%
		6子育てに関すること	2,484	14.3%
		7その他	375	2.2%
		8相談したことはない	4,743	27.3%
		9無回答	2,381	13.7%
A10-1	就業継続等について相談した相手【特に意義のあった相手いずれか1つ】	1職場の上司	4,456	43.4%
		2職場の同僚	1,761	17.2%
		3職場の人事担当者	250	2.4%
		4職場の教育担当者	48	0.5%
		5外部の相談機関	76	0.7%
		6親族	1,187	11.6%
		7友人・知人	774	7.5%
		8その他	108	1.1%
		9無回答	1,600	15.6%
A11	今後、就業継続等について今後相談したい相手【いずれか1つ】	1職場の上司	5,291	30.4%
		2職場の同僚	2,348	13.5%
		3職場の人事担当者	476	2.7%
		4職場の教育担当者	100	0.6%
		5外部の相談機関	588	3.4%
		6親族	2,209	12.7%
		7友人・知人	1,818	10.5%
		8その他	225	1.3%
		9相談したいことはない	1,365	7.9%
		10無回答	2,964	17.1%
A12	就業継続の予定【いずれか1つ】	1現在の施設で看護職員として働き続けたい	11,129	64.0%
		2他施設で看護職員として働きたい	2,987	17.2%
		3看護職員以外として働きたい	584	3.4%
		4仕事はしない	243	1.4%
		5未定	1,133	6.5%
		6無回答	1,308	7.5%
A13	A12で「現施設で看護職員として働きたい」と回答した理由【主な理由3つまで】	1育児支援策が充実しているから	625	5.6%
		2福利厚生が充実しているから	1,841	16.5%
		3通勤が便利だから	5,777	51.9%
		4人間関係がよいから	4,363	39.2%
		5勤務時間が希望にあっているから	2,921	26.2%
		6短時間勤務ができるから	503	4.5%
		7休暇がとりやすいから	2,362	21.2%
		8給与が希望にあっているから	1,435	12.9%
		9夜勤を軽減する体制があるから	276	2.5%
		10医療安全対策が充実しているから	432	3.9%
		11看護配置が充実しているから	274	2.5%
		12看護ケアが充実しているから	524	4.7%
		13教育体制が充実しているから	728	6.5%
		14キャリアアップの機会があるから	943	8.5%
		15相談支援体制が充実しているから	117	1.1%
		16定年後も働ける仕組みがあるから	623	5.6%
		17その他	1,965	17.7%
		18無回答	135	1.2%



A12で「他施設で看護職員として働きたい」と回答した理由【主な理由3つまで】	1 出産・育児のため	251	8.4%
	2 結婚のため	234	7.8%
	3 本人の健康問題のため	259	8.7%
	4 家族の健康問題・介護のため	154	5.2%
	5 通勤が困難なため	249	8.3%
	6 進学のため	51	1.7%
	7 他施設への興味	1,018	34.1%
	8 他分野(看護以外)への興味	147	4.9%
	9 人間関係がよくないから	460	15.4%
	10 超過勤務が多いため	666	22.3%
	11 休暇がとれない・とりづらいため	732	24.5%
	12 給与に不満があるため	930	31.1%
	13 夜勤の負担が大きい	500	16.7%
	14 責任の重さ・医療事故への不安があるため	529	17.7%
	15 教育体制が充実していないため	246	8.2%
	16 キャリアアップの機会がないため	347	11.6%
	17 定年退職のため	37	1.2%
	18 看護職員にむかなかつたため	15	0.5%
	19 その他	412	13.8%
	20 無回答	110	3.7%
A14 A12で「看護職員以外として働きたい」と回答した理由【主な理由3つまで】	1 出産・育児のため	33	5.7%
	2 結婚のため	20	3.4%
	3 本人の健康問題のため	73	12.5%
	4 家族の健康問題・介護のため	29	5.0%
	5 通勤が困難なため	12	2.1%
	6 進学のため	23	3.9%
	7 他施設への興味	31	5.3%
	8 他分野(看護以外)への興味	268	45.9%
	9 人間関係がよくないから	60	10.3%
	10 超過勤務が多いため	121	20.7%
	11 休暇がとれない・とりづらいため	146	25.0%
	12 給与に不満があるため	104	17.8%
	13 夜勤の負担が大きい	131	22.4%
	14 責任の重さ・医療事故への不安があるため	218	37.3%
	15 教育体制が充実していないため	11	1.9%
	16 キャリアアップの機会がないため	26	4.5%
	17 定年退職のため	12	2.1%
	18 看護職員にむかなかつたため	59	10.1%
	19 その他	67	11.5%
	20 無回答	26	4.5%
A12で「仕事はしない」と回答した理由【主な理由3つまで】	1 出産・育児のため	27	11.1%
	2 結婚のため	25	10.3%
	3 本人の健康問題のため	41	16.9%
	4 家族の健康問題・介護のため	32	13.2%
	5 通勤が困難なため	9	3.7%
	6 進学のため	11	4.5%
	7 他施設への興味	1	0.4%
	8 他分野(看護以外)への興味	11	4.5%
	9 人間関係がよくないから	27	11.1%
	10 超過勤務が多いため	39	16.0%
	11 休暇がとれない・とりづらいため	59	24.3%
	12 給与に不満があるため	20	8.2%
	13 夜勤の負担が大きい	40	16.5%
	14 責任の重さ・医療事故への不安があるため	50	20.6%
	15 教育体制が充実していないため	1	0.4%
	16 キャリアアップの機会がないため	2	0.8%
	17 定年退職のため	36	14.8%
	18 看護職員にむかなかつたため	4	1.6%
	19 その他	42	17.3%
	20 無回答	21	8.6%

【B:看護職員として就業していない者(看護職員以外の仕事に就業している者及び離職中の者)への質問】

質問項目	回答内容	回答数	割合
B1 看護に関する仕事を辞めてから現在までの期間	1年未満	511	17.0%
	1～3年未満	546	18.2%
	3～5年未満	310	10.3%
	5～10年未満	523	17.4%
	10～15年未満	334	11.1%
	15～20年未満	207	6.9%
	20年以上	423	14.1%
	無回答	150	5.0%
	B2 今後の再就職希望【いずれか1つ】	1看護職員として働きたい	1,085
2看護職員以外として働きたい		588	19.6%
3就業希望なし		525	17.5%
4未定		720	24.0%
5無回答		86	2.9%
B2で「看護職員以外として働きたい」と回答した理由【主な理由1つ】		1家事・育児のため仕事が続けられそうにない	25
	2家族の理解が得られない	12	2.0%
	3本人の健康問題	35	6.0%
	4家族の健康問題・介護のため	15	2.6%
	5看護業務から離れていたことによる不安がある	131	22.3%
	6再就職に必要な情報が得られない	1	0.2%
	7勤務時間・賃金などが希望にあう仕事がありそうにない	38	6.5%
	8自分の知識・能力にあう仕事がありそうにない	23	3.9%
	9急いで仕事につく必要がない	11	1.9%
	10その他	282	48.0%
	11無回答	15	2.6%
B3 B2で「就業希望なし」と回答した理由【主な理由1つ】	1家事・育児のため仕事が続けられそうにない	54	10.3%
	2家族の理解が得られない	9	1.7%
	3本人の健康問題	89	17.0%
	4家族の健康問題・介護のため	54	10.3%
	5看護業務から離れていたことによる不安がある	31	5.9%
	6再就職に必要な情報が得られない	1	0.2%
	7勤務時間・賃金などが希望にあう仕事がありそうにない	8	1.5%
	8自分の知識・能力にあう仕事がありそうにない	5	1.0%
	9急いで仕事につく必要がない	138	26.3%
	10その他	117	22.3%
	11無回答	19	3.6%
B2で「就業について未定」と回答した理由【主な理由1つ】	1家事・育児のため仕事が続けられそうにない	160	22.2%
	2家族の理解が得られない	14	1.9%
	3本人の健康問題	87	12.1%
	4家族の健康問題・介護のため	61	8.5%
	5看護業務から離れていたことによる不安がある	99	13.8%
	6再就職に必要な情報が得られない	5	0.7%
	7勤務時間・賃金などが希望にあう仕事がありそうにない	41	5.7%
	8自分の知識・能力にあう仕事がありそうにない	3	0.4%
	9急いで仕事につく必要がない	123	17.1%
	10その他	107	14.9%
	11無回答	20	2.8%
B4 B2で「看護職員として働きたい」と回答した理由【主な理由1つ】	1収入を得る必要が生じた	332	30.6%
	2知識や技術を生かしたい	266	24.5%
	3社会にでたい	161	14.8%
	4生きがいをもつため	91	8.4%
	5子育てにめどがついた	77	7.1%
	6家族の健康問題・介護にめどがついた	12	1.1%
	7時間に余裕ができた	57	5.3%
	8(回答者本人が)学校を卒業した	24	2.2%
	9その他	33	3.0%
	10無回答	32	2.9%
B5 B2で「看護職員として働きたい」と回答した者が希望する再就職を希望する時期【最も希望するもの1つ】	1既に再就職が決まっている	72	6.6%
	2すぐにも再就職したい	243	22.4%
	3数年後に再就職したい	412	38.0%
	4(回答者本人の)学校卒業後に再就職したい	49	4.5%
	5未定	290	26.7%
	6無回答	19	1.8%

B6	B2で「看護職員として働きたい」と回答した者が希望する雇用形態【最も希望するもの1つ】	1 正社員(「短時間正社員」を除く) 2 短時間正社員 3 パート・アルバイト 4 派遣 5 その他 6 無回答	330 204 521 6 5 19	30.4% 18.8% 48.0% 0.6% 0.5% 1.8%
B6-1	B6で「短時間正社員」と回答した者が希望する1週間の就業時間	20時間未満 20～25時間未満 25～30時間未満 30時間以上 無回答	32 47 28 84 13	15.7% 23.0% 13.7% 41.2% 6.4%
B7	B2で「看護職員として働きたい」と回答した者が希望する勤務体制【最も希望するもの1つ】	1 3交代制 2 2交代制 3 日勤のみ 4 夜勤のみ 5 その他 6 無回答	45 79 924 4 19 14	4.1% 7.3% 85.2% 0.4% 1.8% 1.3%
B8	B2で「看護職員として働きたい」と回答した者が再就職に際して抱く不安【最も大きなもの1つ】	1 家事・子育てと両立できるか 2 保育など育児支援体制の確保 3 家族の健康問題・介護への対応 4 交代勤務に対応できるか 5 最新の看護の知識・技術に対応できるか 6 再就職者に対する教育体制が整っているか 7 その他 8 不安はない 9 無回答	354 108 39 21 362 82 51 33 35	32.6% 10.0% 3.6% 1.9% 33.4% 7.6% 4.7% 3.0% 3.2%
B9	B2で「看護職員として働きたい」と回答した者が再就職をするために必要な支援・活用したい制度等【主なもの3つまで】	1 夜勤の免除又は夜勤回数の軽減 2 時間外労働の免除 3 時差出勤・フレックスタイム 4 休日労働の免除 5 短時間勤務 6 院内・院外保育(就学前) 7 学童保育 8 ベビーシッター・保育ママ 9 病児・病後児保育 10 1から9の支援は必要ない 11 無回答	368 537 185 487 487 227 128 23 220 61 25	33.9% 49.5% 17.1% 44.9% 44.9% 20.9% 11.8% 2.1% 20.3% 5.6% 2.3%
B10	B9で「院内・院外保育(就業前)」を選択した者が再就職をするために必要としている延長保育等【利用したもの全て】	1 延長保育 2 24時間保育 3 休日保育 4 いずれも利用しなかった 5 無回答	151 42 85 22 24	66.5% 18.5% 37.4% 9.7% 10.6%
	B9で「院内・院外保育(就業前)」を選択した者が再就職をするために必要としている延長保育等の時間・回数【利用したもの全て】	1 延長保育 (平均1時間程度/日) (平均2時間程度/日) (平均3時間程度/日) (平均4時間程度以上/日) 2 24時間保育 (1～3回程度/月) (4～7回程度/月) (8回程度以上/月) 3 休日保育 (1～3回程度/月) (4～6回程度/月) (7～9回程度/月) (10回程度以上/月)	151 (24) (81) (35) (11) 42 (12) (21) (9) 85 (56) (26) (2) (1)	(15.9%) (53.6%) (23.2%) (7.3%) (28.6%) (50.0%) (21.4%) (65.9%) (30.6%) (2.4%) (1.2%)
B11	B9の項目以外で再就職時に受けたい支援	自由回答(省略)		
B12	B2で「看護職員として働きたい」と回答した者の再就職時の研修の希望	1 希望する 2 希望しない 3 無回答	826 214 45	76.1% 19.7% 4.1%
B12-1	B12で「研修を希望する」と回答した者が希望する研修場所【主なもの3つまで】	1 就職する施設 2 近隣の医療機関等 3 都道府県やナースセンター(ナースバンク)等の施設 4 その他 5 無回答	734 304 344 13 11	88.9% 36.8% 41.6% 1.6% 1.3%

B12-2	B12で「研修を希望する」と回答した者が希望する研修内容【主なもの3つまで】	1看護技術	584	70.7%
		2治療等に関する医学的知識	466	56.4%
		3薬剤に関する知識	172	20.8%
		4医療安全に関する知識	199	24.1%
		5ITに関する知識・技術	279	33.8%
		6保健医療福祉制度に関する知識	69	8.4%
		7医療機関での見学実習	215	26.0%
		8専門分野に関する知識・技術	330	40.0%
		9その他	4	0.5%
		10無回答	11	1.3%
B13	B2で「看護職員として働きたい」と回答した者が再就職先を探す際に利用している又は利用したい施設等【主なもの3つまで】	1ナースセンター(ナースバンク)	513	47.3%
		2ハローワーク(公共職業安定所)	681	62.8%
		3民間の職業紹介所	126	11.6%
		4医療機関等のホームページ	336	31.0%
		5求人広告・求人情報誌	447	41.2%
		6医療機関等の説明会	99	9.1%
		7友人・知人による紹介	296	27.3%
		8出身学校・先生による紹介	56	5.2%
		9前の職場による紹介	47	4.3%
		10その他	20	1.8%
		11無回答	54	5.0%
B14	B2で「看護職員として働きたい」と回答した者の求職活動の有無【いずれか1つ】	1している	251	23.1%
		2していない	790	72.8%
		3無回答	44	4.1%
B15	B14で「求職活動をしている」と回答しているが就職できない理由【主な理由1つ】	1子どもをあずけるサービスが見つからない	28	11.2%
		2賃金・給料が希望と合わない	10	4.0%
		3勤務時間・休日が希望と合わない	86	34.3%
		4求人の年齢と自分の年齢とが合わない	8	3.2%
		5自分の技術や能力が求人要件に合わない	11	4.4%
		6希望する内容・職場の求人がない	57	22.7%
		7その他	45	17.9%
		8無回答	6	2.4%
B16	就職を希望しているがB14で「求職活動をしていない」と回答した理由【主な理由3つまで】	1家事・育児のため仕事が続けられそうにない	281	35.6%
		2家族の理解が得られない	58	7.3%
		3本人の健康問題	59	7.5%
		4家族の健康問題・介護のため	49	6.2%
		5看護業務から離れていたことによる不安がある	247	31.3%
		6再就職に必要な情報が得られない	67	8.5%
		7子どもをあずけるサービスがない	99	12.5%
		8勤務時間・賃金などが希望にあう仕事がありそうにない	165	20.9%
		9自分の知識・能力にあう仕事がありそうにない	48	6.1%
		10急いで仕事につく必要がない	302	38.2%
		11家事・育児に専念したい	243	30.8%
		12その他	143	18.1%
		13無回答	10	1.3%

【C: 看護職員として退職経験のある者への質問】

	質問項目	回答内容	回答数	割合
C1	退職した施設 【いずれか1つ】	1 病院(病棟)	7,073	58.9%
		2 病院(外来・その他)	1,159	9.7%
		3 診療所(有床)	540	4.5%
		4 診療所(無床)	622	5.2%
		5 訪問看護ステーション	203	1.7%
		6 助産所	11	0.1%
		7 介護保険施設等(1~5に該当するものを除く)	360	3.0%
		8 社会福祉施設(1~5, 7に該当するものを除く)	221	1.8%
		9 保健所又は市町村	408	3.4%
		10 事業所(7, 8に該当するものを除く)	195	1.6%
		11 看護師等学校養成所又は研究機関	203	1.7%
		12 その他	181	1.5%
		13 無回答	823	6.9%
C2	退職理由 【主な理由3つまで】	1 出産・育児のため	2,653	22.1%
		2 結婚のため	2,122	17.7%
		3 本人の健康問題のため	1,028	8.6%
		4 家族の健康問題・介護のため	828	6.9%
		5 通勤が困難なため	1,245	10.4%
		6 進学のため	759	6.3%
		7 他施設への興味	1,813	15.1%
		8 他分野(看護以外)への興味	489	4.1%
		9 人間関係がよくないから	1,535	12.8%
		10 超過勤務が多いため	1,260	10.5%
		11 休暇がとれない・とりづらいため	1,231	10.3%
		12 給与に不満があるため	955	8.0%
		13 夜勤の負担が大きいため	1,169	9.7%
		14 責任の重さ・医療事故への不安があるため	1,148	9.6%
		15 教育体制が充実していないため	441	3.7%
		16 キャリアアップの機会がないため	526	4.4%
		17 定年退職のため	43	0.4%
		18 看護職員に心かなかったため	119	1.0%
		19 その他	2,366	19.7%
		20 無回答	784	6.5%
C3	再就職までの期間 【いずれか1つ】	1 1年未満	5,972	49.8%
		2 1~3年未満	1,578	13.2%
		3 3~5年未満	486	4.1%
		4 5~10年未満	597	5.0%
		5 10年以上	433	3.6%
		6 再就職していない	1,767	14.7%
		7 無回答	1,166	9.7%
C4	C3で「2~5」と回答した者が再就職 をした理由 【主な理由1つ】	1 収入を得る必要が生じた	924	29.9%
		2 知識や技術を生かしたい	292	9.4%
		3 社会にでたい	331	10.7%
		4 生きがいをもつため	112	3.6%
		5 子育てにめどがついた	557	18.0%
		6 時間に余裕ができた	170	5.5%
		7 学校を卒業した	327	10.6%
		8 その他	184	5.9%
		9 無回答	197	6.4%
C5	C3で「2~5」と回答した者が再就職 先を選んだ理由 【主な理由3つまで】	1 育児支援策が充実しているから	175	5.7%
		2 福利厚生が充実しているから	273	8.8%
		3 通勤が便利だから	1,747	56.5%
		4 人間関係がよいから	347	11.2%
		5 勤務時間が希望にあっているから	1,578	51.0%
		6 短時間勤務ができるから	631	20.4%
		7 休暇がとりやすいから	483	15.6%
		8 給与が希望にあっているから	335	10.8%
		9 夜勤を軽減する体制があるから	82	2.7%
		10 医療安全対策が充実しているから	40	1.3%
		11 看護配置が充実しているから	51	1.6%
		12 看護ケアが充実しているから	77	2.5%
		13 教育体制が充実しているから	108	3.5%
		14 キャリアアップの機会があるから	143	4.6%
		15 相談支援体制が充実しているから	18	0.6%
		16 定年後も働ける仕組みがあるから	52	1.7%
		17 その他	610	19.7%
		18 無回答	49	1.6%

C6	C3で「2～5」と回答した者が再就職の際に受けた支援・活用した制度等【主なもの3つまで】	1夜勤の免除又は夜勤回数の軽減	301	9.7%
		2時間外労働の免除	118	3.8%
		3時差出勤・フレックスタイム	94	3.0%
		4休日労働の免除	258	8.3%
		5短時間勤務	559	18.1%
		6院内・院外保育(就学前)	389	12.6%
		7学童保育	165	5.3%
		8ベビーシッター・保育ママ	20	0.6%
		9病児・病後児保育	33	1.1%
		101～9の支援は受けていない	1,625	52.5%
		11無回答	272	8.8%
C7	C6で「院内・院外保育(就業前)」を選択した者が利用した延長保育等【利用したもの全て】	1延長保育	189	48.6%
		224時間保育	19	4.9%
		3休日保育	55	14.1%
		4いずれも利用しなかった	148	38.0%
		5無回答	52	13.4%
	C6で「院内・院外保育(就業前)」を選択した者が利用した延長保育等の時間・回数【利用したもの全て】	1 延長保育	189	48.6%
		(平均1時間程度/日)	(89)	(47.1%)
		(平均2時間程度/日)	(72)	(38.1%)
		(平均3時間程度/日)	(21)	(11.1%)
		(平均4時間程度以上/日)	(7)	(3.7%)
		2 24時間保育	19	4.9%
(1～3回程度/月)		(4)	(21.1%)	
(4～7回程度/月)		(9)	(47.4%)	
(8回程度以上/月)		(6)	(31.6%)	
3 休日保育		55	14.1%	
(1～3回程度/月)	(46)	(83.6%)		
(4～6回程度/月)	(8)	(14.5%)		
(7～9回程度/月)	(0)	(0.0%)		
(10回程度以上/月)	(1)	(1.8%)		
C8	C3で「2～5」と回答した者が再就職前後に受けた研修等【いずれか1つ】	1受けた	588	19.0%
		2受けていない	2,057	66.5%
		3無回答	449	14.5%
C8-1	C8で研修を受けたと回答した者が研修を受けた場所【主なもの3つまで】	1就職する施設	399	67.9%
		2近隣の医療機関等	53	9.0%
		3都道府県やナースセンター(ナースバンク)等の施設	158	26.9%
		4その他	50	8.5%
		5無回答	16	2.7%
C8-2	C8で研修を受けたと回答した者が研修を受けた内容【主なもの3つまで】	1看護技術	269	45.7%
		2治療等に関する医学的知識	112	19.0%
		3薬剤に関する知識	52	8.8%
		4医療安全に関する知識	201	34.2%
		5ITに関する知識・技術	71	12.1%
		6保健医療福祉制度に関する知識	72	12.2%
		7医療機関での見学実習	134	22.8%
		8専門分野に関する知識・技術	234	39.8%
		9その他	74	12.6%
		10無回答	18	3.1%
C9	C3で「2～5」と回答した者が再就職先を探す際に利用した施設等【主なもの3つまで】	1ナースセンター(ナースバンク)	315	10.2%
		2ハローワーク(公共職業安定所)	684	22.1%
		3民間の職業紹介所	57	1.8%
		4医療機関等のホームページ	125	4.0%
		5求人広告・求人情報誌	447	14.4%
		6医療機関等の説明会	29	0.9%
		7友人・知人による紹介	826	26.7%
		8出身学校・先生による紹介	131	4.2%
		9前の職場による紹介	166	5.4%
		10その他	261	8.4%
		11無回答	73	2.4%

C9-1	C9のうち実際に就職に結びついた施設等【いずれか1つ】	1ナースセンター(ナースバンク)	133	4.3%
		2ハローワーク(公共職業安定所)	326	10.5%
		3民間の職業紹介所	26	0.8%
		4医療機関等のホームページ	44	1.4%
		5求人広告・求人情報誌	250	8.1%
		6医療機関等の説明会	17	0.5%
		7友人・知人による紹介	684	22.1%
		8出身学校・先生による紹介	109	3.5%
		9前の職場による紹介	134	4.3%
		10その他	214	6.9%
		11無回答	1,157	37.4%
C10	C3で「2~5」と回答した者の再就職時の雇用形態【いずれか1つ】	1正社員(「短時間正社員」を除く)	1,228	39.7%
		2短時間正社員	83	2.7%
		3パート・アルバイト	1,502	48.5%
		4派遣	16	0.5%
		5その他	132	4.3%
		6無回答	133	4.3%
C10-1	C10で「短時間正社員」と回答した者の1週間の就業時間	20時間未満	19	22.9%
		20~25時間未満	5	6.0%
		25~30時間未満	4	4.8%
		30時間以上	27	32.5%
		無回答	28	33.7%
C11	C3で「2~5」と回答した者の再就職時の勤務体制【いずれか1つ】	13交代制	398	12.9%
		22交代制	288	9.3%
		3日勤のみ	2,083	67.3%
		4夜勤のみ	20	0.6%
		5その他	121	3.9%
		6無回答	184	5.9%

本文図1 年齢別、現在の雇用形態

	正社員		短時間正社員		パート・アルバイト		派遣		その他		無回答	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
全体(n=17,304)	14,329	82.4	195	1.1	2,045	11.8	35	0.2	257	1.5	523	3.0
25歳未満(n=1,390)	1,318	94.8	4	0.3	19	1.4	1	0.1	4	0.3	44	3.2
25~29歳(n=2,403)	2,248	90.5	22	0.9	127	5.1	5	0.2	20	0.8	61	2.5
30~34歳(n=2,234)	1,888	84.5	43	1.9	224	10.0	10	0.4	18	0.8	51	2.3
35~39歳(n=2,143)	1,690	78.9	42	2.0	332	15.5	5	0.2	25	1.2	49	2.3
40~44歳(n=2,408)	1,841	76.5	25	1.0	445	18.5	4	0.2	30	1.5	57	2.4
45~49歳(n=2,381)	1,905	80.0	30	1.3	319	13.4	2	0.1	46	1.9	79	3.3
50~54歳(n=2,774)	2,238	80.7	19	0.7	342	12.3	4	0.1	62	2.2	109	3.9
55~59歳(n=1,460)	1,144	78.4	7	0.5	206	14.1	3	0.2	38	2.5	64	4.4
60歳以上(n=72)	24	33.3	3	4.2	27	37.5	0	0.0	10	13.9	8	11.1

本文図2 末子の年齢別、現在の雇用形態

	正社員		短時間正社員		パート・アルバイト		派遣		その他		無回答	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
全体(n=17,304)	14,329	82.4	195	1.1	2,045	11.8	35	0.2	257	1.5	523	3.0
0~3歳(n=2,034)	1,618	79.5	81	4.0	268	13.2	5	0.2	15	0.7	47	2.3
4~6歳(n=940)	653	69.5	19	2.0	236	25.1	0	0.0	14	1.5	18	1.9
7~12歳(n=2,007)	1,445	72.0	18	0.9	450	22.4	5	0.2	41	2.0	48	2.4
13~15歳(n=1,121)	852	76.0	12	1.1	206	18.4	4	0.4	18	1.6	29	2.6
16~18歳(n=1,200)	946	78.8	22	1.8	152	12.7	1	0.1	31	2.6	48	4.0
19歳以上(n=3,465)	2,752	79.4	23	0.7	458	13.2	4	0.1	76	2.2	152	4.4

本文図7 年齢別、今後の就業予定

	現在の施設で看護職員として働きたい		他施設で看護職員として働きたい		看護職員以外として働きたい		仕事はしない		未定		無回答	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
全体(n=17,304)	11,129	64.0	2,987	17.2	584	3.4	243	1.4	1,133	6.5	1,308	7.5
25歳未満(n=1,390)	774	55.7	390	28.5	88	6.3	18	1.3	73	5.3	61	4.4
25~29歳(n=2,403)	1,324	55.3	678	27.3	113	4.8	25	1.0	192	7.7	151	6.1
30~34歳(n=2,234)	1,341	60.0	466	20.9	93	4.2	18	0.8	162	7.3	154	6.9
35~39歳(n=2,143)	1,381	64.4	418	19.5	66	3.1	24	1.1	132	6.2	122	5.7
40~44歳(n=2,408)	1,643	68.2	366	15.2	72	3.0	14	0.6	151	6.3	162	6.7
45~49歳(n=2,381)	1,689	70.9	289	12.1	61	2.6	20	0.8	136	5.7	180	7.6
50~54歳(n=2,774)	1,909	71.7	242	8.7	80	2.9	49	1.8	151	5.4	263	9.5
55~59歳(n=1,460)	940	64.4	115	7.9	29	2.0	69	4.7	118	8.1	189	12.9
60歳以上(n=72)	31	43.1	8	11.1	1	1.4	6	8.3	11	15.3	17	23.6

本文図10 離職期間別、今後の就業希望

	看護職員として働きたい		看護職員以外として働きたい		就業希望なし		未定		無回答	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
全体(n=3,004)	1,085	36.1	588	19.6	525	17.5	720	24.0	86	2.9
1年未満(n=511)	314	61.4	55	10.8	40	7.8	99	19.4	3	0.6
1~3年未満(n=548)	282	51.6	49	9.0	71	13.0	137	25.1	7	1.3
3~5年未満(n=310)	127	41.0	51	16.5	49	15.8	83	26.8	0	0.0
5~10年未満(n=523)	187	35.8	117	22.4	83	15.9	120	24.5	8	1.5
10~15年未満(n=334)	92	27.5	83	24.9	49	14.7	105	31.4	5	1.5
15~20年未満(n=207)	36	17.4	65	31.4	52	25.1	52	25.1	2	1.0
20年以上(n=423)	27	6.4	123	29.1	155	36.6	98	23.2	20	4.7

本文図11 看護職員としての通算就業経験年数別、今後の就業希望

	看護職員として働きたい		看護職員以外として働きたい		就業希望なし		未定		無回答	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
全体(n=3004)	1,085	36.1	588	19.6	525	17.5	720	24.0	86	2.9
1年未満(n=149)	34	22.8	74	49.7	25	16.8	12	8.1	4	2.7
1~3年未満(n=279)	105	37.6	60	21.5	43	15.4	59	21.1	12	4.3
3~5年未満(n=408)	168	41.2	81	19.9	62	15.2	86	21.1	11	2.7
5~10年未満(n=981)	419	42.3	145	14.6	132	13.3	273	27.5	22	2.2
10~15年未満(n=447)	174	38.9	83	18.6	65	14.5	119	26.6	6	1.3
15~20年未満(n=224)	79	35.3	49	21.9	38	17.0	53	23.7	5	2.2
20年以上(n=407)	80	19.7	67	16.5	136	33.4	104	25.6	20	4.9



本文図14 末子の年齢別、再就職を希望する時期

	既に再就職が決まっている		すぐにも再就職したい		数年後に再就職したい		学校卒業後に再就職したい		未定		無回答	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
全体(1,085)	72	6.6	243	22.4	412	38.0	49	4.5	290	26.7	19	1.8
0~3歳(n=472)	19	4.0	68	14.4	273	57.8	2	0.4	105	22.2	5	1.1
4~6歳(n=100)	4	4.0	25	25.0	43	43.0	3	3.0	23	23.0	2	2.0
7~12歳(n=123)	9	7.3	41	33.3	22	17.9	5	4.1	42	34.1	4	3.3
13~15歳(n=40)	1	2.5	10	25.0	13	32.5	1	2.5	14	35.0	1	2.5
16~18歳(n=26)	0	0.0	10	38.5	5	19.2	1	3.8	9	34.6	1	3.8
19歳以上(n=94)	7	7.4	27	28.7	12	12.8	4	4.3	42	44.7	2	2.1

本文図15 年齢別、雇用形態の希望

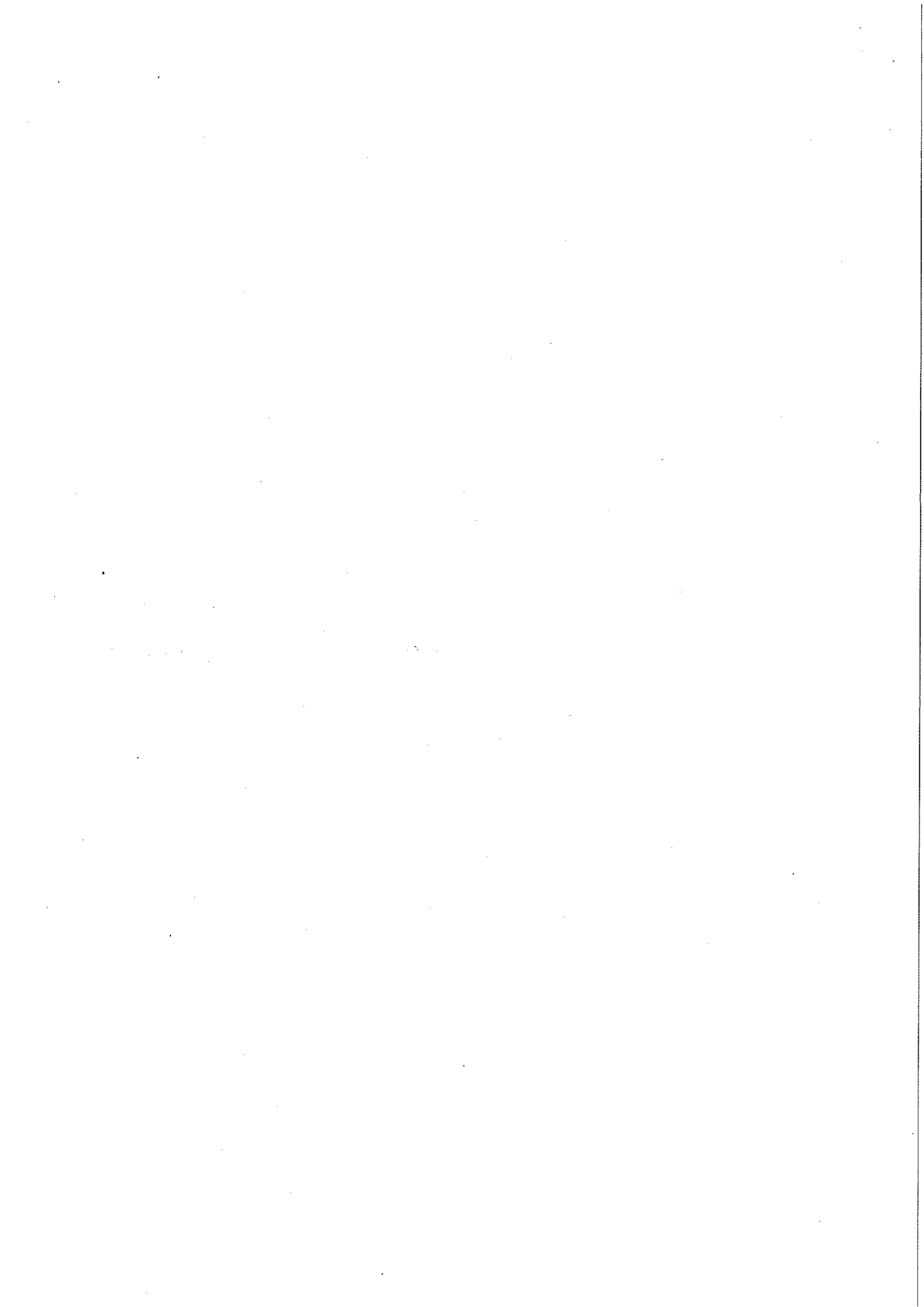
	正社員		短時間正社員		パート・アルバイト		派遣		その他		無回答	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
全体(n=1,085)	330	30.4	204	18.8	521	48.0	6	0.6	5	0.5	19	1.8
25歳未満(n=44)	35	79.5	2	4.5	6	13.6	0	0.0	0	0.0	1	2.3
25~29歳(n=189)	69	36.5	35	18.5	82	43.4	0	0.0	0	0.0	3	1.6
30~34歳(n=282)	83	29.4	49	17.4	144	51.1	1	0.4	2	0.7	3	1.1
35~39歳(n=198)	53	26.8	41	20.7	100	50.5	1	0.5	0	0.0	3	1.5
40~44歳(n=160)	35	21.9	34	21.3	86	53.8	1	0.6	0	0.0	4	2.5
45~49歳(n=97)	28	28.9	18	18.6	46	47.4	2	2.1	0	0.0	3	3.1
50~54歳(n=57)	16	28.1	12	21.1	25	43.9	1	1.8	3	5.3	0	0.0
55~59歳(n=51)	10	19.6	11	21.6	28	54.9	0	0.0	0	0.0	2	3.9
60歳以上(n=4)	1	25.0	1	25.0	2	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

本文図16 年齢別、勤務体制の希望

	3交代制		2交代制		日勤のみ		夜勤のみ		その他		無回答	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
全体(n=1085)	45	4.1	79	7.3	924	85.2	4	0.4	19	1.8	14	1.3
25歳未満(n=44)	8	18.2	18	40.9	15	34.1	1	2.3	0	0.0	2	4.5
25~29歳(n=189)	10	5.3	21	11.1	156	82.5	1	0.5	0	0.0	1	0.5
30~34歳(n=282)	12	4.3	13	4.6	254	90.1	0	0.0	2	0.7	1	0.4
35~39歳(n=198)	6	3.0	16	8.1	168	84.8	0	0.0	6	3.0	2	1.0
40~44歳(n=160)	2	1.3	3	1.9	147	91.9	0	0.0	5	3.1	3	1.9
45~49歳(n=97)	3	3.1	4	4.1	85	87.6	1	1.0	2	2.1	2	2.1
50~54歳(n=57)	1	1.8	2	3.5	52	91.2	1	1.8	1	1.8	0	0.0
55~59歳(n=51)	3	5.9	2	3.9	40	78.4	0	0.0	3	5.9	3	5.9
60歳以上(n=4)	0	0.0	0	0.0	4	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

本文図21 離職期間別、求職活動の有無

	している		していない		無回答	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
全体(n=1085)	251	23.1	790	72.8	44	4.1
1年未満(n=314)	117	37.3	181	57.6	16	5.1
1~3年未満(n=282)	61	21.6	211	74.8	10	3.5
3~5年未満(n=127)	20	15.7	100	78.7	7	5.5
5~10年未満(n=187)	23	12.3	158	84.5	6	3.2
10~15年未満(n=92)	17	18.5	73	79.3	2	2.2
15~20年未満(n=36)	4	11.1	30	83.3	2	5.6
20年以上(n=27)	3	11.1	23	85.2	1	3.7



看護職員就業状況等実態調査調査票

〔回答方法〕

回答については特に断りのないものは、本年8月1日現在の状況をご記入ください。あてはまる番号又は数値等を回答票にご記入ください。質問に該当しない場合には空欄にしてください。

あなたご自身について

問1 年齢 ( ) 歳

問2 性別 1 男 2 女

問3 住所地 ( ) 都道府県

問4 配偶者の有無 1 未婚 2 既婚

問5 子どもの有無 1 いる 2 いない

問6 子どもがいる場合、人数と末子の年齢 問6-1 ( ) 人、問6-2 末子は ( ) 歳

問7 未就学のお子さんがある場合、日中の主な保育者 (いずれか1つ)

1 あなた 2 あなたの配偶者 3 子の祖父母 4 保育所の保育士

5 ベビーシッターや保育ママ 6 その他

問8 同居のご家族で介護を必要とする方 1 いる 2 いない

問9 問8で介護を要する方が「1いる」場合、日中の主な介護者 (いずれか1つ)

1 あなた 2 あなた以外の家族・親族 3 施設・事業所の職員 4 その他

問10 あなたが取得している免許 (全て) 1 保健師 2 助産師 3 看護師 4 准看護師

問11 あなたの看護職員としての通算就業年数 (離職期間を除く) ( ) 年 ( ) か月日

注1: 看護職員とは保健師、助産師、看護師、准看護師のいずれかをいいます。

注2: 就業年数には、産休、育休、長期研修等の期間を含みます。

問12 あなたが、これまで勤務先を退職した回数 (看護職員としての業務に限る) ( ) 回

注: 退職経験のない場合には「0」を記入してください。同一設置者内の転勤等は退職には含みません。

問13 あなたは、現在、所得を伴う仕事 (パート、アルバイト等を含む) に就いていますか。あてはまる番号1つを選んでください。

1 看護職員として仕事に就いている → 調査A (P2) にお進みください

注: 産休・育児休業等の一時的な休業の場合は「1」を選択してください。

2 看護職員以外の仕事に就いている → 調査B (P4) にお進みください

3 仕事についていない

問13-1

▶ 仕事に就いていない場合	{	ア 家事に従事している イ 通学している ウ その他	}	▶ 調査B (P4) にお進みください
---------------	---	----------------------------------	---	---------------------

次頁からの質問は、以下のようにお答えください。

現在、看護職員として仕事に就いている方 〔調査A〕(P2)へ	・現在、 <u>仕事に就いていない</u> 方 又は ・ <u>看護職員以外の仕事に就いている</u> 方 〔調査B〕(P4)へ
↓	
これまで、勤務先を退職したことがある方 〔調査C〕(P6)へ	

〔調査A〕 現在、看護職員として仕事に就いている方への質問

質問項目		選択肢	
A1	現在の就業先 (主たる従事場所、いずれか1つ)	1 病院 (病棟) 2 病院 (外来・その他) 3 診療所 (有床) 4 診療所 (無床) 5 訪問看護ステーション 6 助産所	7 介護保険施設等 (1~5 に該当するものを除く) 8 社会福祉施設 (1~5、7 に該当するものを除く) 9 保健所又は市町村 10 事業所 (7、8 に該当するものを除く) 11 看護師等学校養成所又は研究機関 12 その他
A2	現施設での就業年数	( ) 年 ( ) か月日	注1: 産休・育休・長期研修等の期間を含む 注2: 同一設置者内の転勤等は通算して下さい
A3	現在の雇用形態 (いずれか1つ)	1 正社員 (「短時間正社員」を除く) 2 短時間正社員 → 【A3-1】 【3-2】 も回答 3 パート・アルバイト 4 派遣 5 その他	注: 短時間正社員とは、正社員と比べて所定労働時間が短い正規型の労働者であって労働契約に期間の定めがなく、時間当たりの基本給、賞与、退職金等の算定方法等が正社員と同等である者。
A3-1	短時間正社員の方の就業時間	労働契約上の就業時間 → 1 週間 ( ) 時間	←
A3-2	短時間正社員の方の規定 (あてはまるもの全て)	1 短時間正社員制度を利用する場合の理由が限定されている (育児、介護等) 2 短時間正社員制度を利用できる期間が限定されている 3 短時間正社員制度の利用に当たって、理由・期間の限定はない	←
A4	現在の勤務体制 (いずれか1つ)	1 3 交代制 2 2 交代制 3 日勤のみ 4 夜勤のみ 5 その他 (注: 交代制勤務はなく、主に日中の勤務の場合は「3」を選択)	
A5	看護職員になってからこれまでを受けた支援・活用した制度等 (それぞれの時期①~⑤について主なものを3つまでを以下から選んでください)  * ①~⑤の状況はあったが支援を受けなかった場合は「16」を選択。 * ①~⑤の状況がなかった場合は空欄としてください。	① 第1子の妊娠・出産・育児の際 → [ ] [ ] [ ] ② 第2子以降の妊娠・出産・育児の際 → [ ] [ ] [ ] ③ 家族の介護の際 → [ ] [ ] [ ] ④ 就学の際 → [ ] [ ] [ ] ⑤ その他 ( ) → [ ] [ ] [ ]	1 夜勤の免除又は夜勤回数の軽減 2 時間外労働の免除 3 時差出勤・フレックスタイム 4 休日労働の免除 5 短時間勤務 6 院内・院外保育 (就学前) → 【A6】 も回答 7 学童保育 8 ベビーシッター・保育ママ 9 病児・病後児保育 10 両親等、家族による育児の支援 11 育児休業 12 子の看護休暇 13 介護休業・介護休暇 14 配属部署についての配慮 15 転勤についての配慮 16 1~15の支援は受けていない
A6	延長保育等の利用 (利用したもの全て)	1 延長保育 → 1 回平均 ( ) 時間程度 2 24 時間保育 → 月平均 ( ) 回程度	3 休日保育 → 月平均 ( ) 回程度 4 1~3 のいずれも利用しなかった
A7	A5 の項目で受けなかったが受けられなかったもの (主なものを3つまで)	受けなかった支援 → [ ] [ ] [ ]	[ ] [ ] [ ]
A8	A5 の項目以外で受けた支援等 (自由回答)	[ ] [ ] [ ]	

質問項目		選択肢	
A9	育児休業とその期間 (回答者の取得について、第3子まで該当する場合に記入)	9-1 第1子→1 取得した(子の出生年・職年) (子が 才 か月まで取得) 2 取得しなかった	
		9-2 第2子→1 取得した(子の出生年・職年) (子が 才 か月まで取得) 2 取得しなかった	
		9-3 第3子→1 取得した(子の出生年・職年) (子が 才 か月まで取得) 2 取得しなかった	
A10	就業継続等についてこれまで相談をした事項 (主なもの3つまで)	1 職場での看護業務に関すること 2 就業の継続・離職に関すること 3 就業条件に関すること 4 人間関係に関すること	5 自分や家族の健康に関すること 6 子育てに関すること 7 その他 8 相談したことはない→【A11】へ
A10-1	相談した相手(特に意義のあった相手いずれか1つ)	1 職場の上司 2 職場の同僚 3 職場の人事担当者 4 職場の教育担当者	5 外部の相談機関 6 親族 7 友人・知人 8 その他
A11	今後、就業に関する相談をしたい相手(いずれか1つ)	1 職場の上司 2 職場の同僚 3 職場の人事担当者 4 職場の教育担当者 5 外部の相談機関	6 親族 7 友人・知人 8 その他 9 相談したいことはない ←
A12	今後の就業予定 (いずれか1つ)	1 現在の施設で看護職員として働きたい→【A13】へ 2 他施設で看護職員として働きたい 3 看護職員以外として働きたい 4 仕事はしない 5 未定	} →【A14】へ →調査C(P6)へ
A13	現在の施設で看護職員として働きたい理由 (主な理由3つまで)	1 育児支援策が充実しているから 2 福利厚生が充実しているから 3 通勤が便利だから 4 人間関係がよいから 5 勤務時間が希望にあっているから 6 短時間勤務ができるから 7 休暇がとりやすいから 8 給与が希望にあっているから 9 夜勤を軽減する体制があるから	10 医療安全対策が充実しているから 11 看護配置が充実しているから 12 看護ケアが充実しているから ← 13 教育体制が充実しているから 14 キャリアアップの機会があるから 15 相談支援体制が充実しているから 16 定年後も働ける仕組みがあるから 17 その他
A14	A12で2~4と回答した方はその理由 (主な理由3つまで)	1 出産・育児のため 2 結婚のため 3 本人の健康問題のため 4 家族の健康問題・介護のため 5 通勤が困難なため 6 進学のため 7 他施設への興味 8 他分野(看護以外)への興味 9 人間関係がよくないから 10 超過勤務が多いため	11 休暇がとれない・とりづらいため 12 給与に不満があるため 13 夜勤の負担が大きい 14 責任の重さ・医療事故への不安があるため ← 15 教育体制が充実していないため 16 キャリアアップの機会がないため 17 定年退職のため 18 看護職員にむかなかつたため 19 その他

これまで、看護職員としての勤務先を退職したことがある方は【調査C】(P6)へ

〔調査B〕

- 現在、仕事に就いていない方
- 現在、看護職員以外の仕事に就いている方への質問

質問項目		選択肢	
B1	看護に関する仕事を辞めてから現在までの期間	( )年( )か月目	
B2	今後の就業希望 (いずれか1つ)	1 看護職員として働きたい 2 看護職員以外として働きたい 3 就業希望なし 4 未定	→ 【B4】以降の全ての質問に回答してください…… } 【B3】のみ回答してください……
B3	B2で2~4と回答した方はその理由(主な理由1つ) ↓ 【回答後、調査Cへ】	1 家事・育児のため仕事が続けられそうにない 2 家族の理解が得られない 3 本人の健康問題 4 家族の健康問題・介護のため 5 看護業務から離れていたことによる不安がある 6 再就職に必要な情報が得られない 7 勤務時間・賃金などが希望にあう仕事がありそうにない 8 自分の知識・能力にあう仕事がありそうにない 9 急いで仕事につく必要がない 10 その他	←
B4	今後看護職員として働きたい、と回答した方はその理由(主な理由1つ)	1 収入を得る必要が生じた 2 知識や技術を生かしたい 3 社会にでたい 4 生きがいをもつため 5 子育てにめどがついた	6 家族の健康問題・介護にめどがついた 7 時間に余裕ができた 8 (回答者本人が)学校を卒業した 9 その他( )
B5	希望する再就職時期(最も希望するもの1つ)	1 既に再就職が決まっている 2 すぐにでも再就職したい 3 数年後に再就職したい	4 (回答者本人の)学校卒業後に再就職したい 5 未定
B6	希望する雇用形態(最も希望するもの1つ)	1 正社員(「短時間正社員」を除く) 2 短時間正社員→【B6-1】も回答…… 3 パート・アルバイト 4 派遣 5 その他	注:短時間正社員とは、正社員と比べて所定労働時間が短い正規型の労働者であって労働契約に期間の定めがなく、時間当たりの基本給、賞与、退職金等の算定方法等が正社員と同等である者。
B6-1	短時間正社員を希望する場合の就業時間	労働契約上の就業時間→1週間( )時間程度を希望	
B7	希望する勤務体制(最も希望するもの1つ)	1 3交代制 2 2交代制 3 日勤のみ 4 夜勤のみ 5 その他 (注:交代制勤務はなく、主に日中の勤務の場合は「3」を選択)	
B8	再就職に際しての不安(最も大きなもの1つ)	1 家事・子育てと両立できるか 2 保育など育児支援体制の確保 3 家族の健康問題・介護への対応 4 交代勤務に対応できるか	5 最新の看護の知識・技術に対応できるか 6 再就職者に対する教育体制が整っているか 7 その他( ) 8 不安はない

質問項目		選択肢	
B9	再就職をするために必要な支援・制度等(主なもの3つまで)	1 夜勤の免除又は夜勤回数の軽減 2 時間外労働の免除 3 時差出勤・フレックスタイム 4 休日労働の免除 5 短時間勤務	6 院内・院外保育(就学前)→【B10】も回答 7 学童保育 8 ベビーシッター・保育ママ 9 病児・病後児保育 10 1～9の支援は必要ない
B10	延長保育等(あてはまるもの全て)	1 延長保育→1回平均( )時間程度 2 24時間保育→月平均( )回程度	3 休日保育→月平均( )回程度 4 1～3のいずれも必要ない
B11	B9の項目以外で再就職時に受けたい支援(自由回答)	[ ]	
B12	再就職時の研修(いずれか1つ)	1 希望する→【B12-1】【B12-2】も回答	2 希望しない→【B13へ】
B12-1	研修希望場所(主なもの3つまで)	1 就職する施設 2 近隣の医療機関等	3 都道府県やナースセンター(ナースバンク)等の施設 4 その他( )
B12-2	研修を希望する場合の内容(主なもの3つまで)	1 看護技術 2 治療等に関する医学的知識 3 薬剤に関する知識 4 医療安全に関する知識 5 ITに関する知識・技術	6 保健医療福祉制度に関する知識 7 医療機関での見学実習 8 専門分野に関する知識・技術 9 その他( )
B13	再就職先を探す際に利用している、又は利用したい施設等(主なもの3つまで)	1 ナースセンター(ナースバンク) 2 ハローワーク(公共職業安定所) 3 民間の職業紹介所 4 医療機関等のホームページ 5 求人広告・求人情報誌	6 医療機関等の説明会 7 友人・知人による紹介 8 出身学校・先生による紹介 9 前の職場による紹介 10 その他
B14	現在、求職活動をしていますか(いずれか1つ)	1 している→【B15】へ	2 していない→【B16】へ
B15	求職活動をしているが就職できない理由(主な理由1つ)	1 子どもをあずけるサービスが見つからない 2 賃金・給料が希望と合わない 3 勤務時間・休日が希望と合わない 4 求人の年齢と自分の年齢とが合わない	5 自分の技術や能力が求人要件に合わない 6 希望する内容・職場の求人がない 7 その他( )
B16	就職を希望しているが、求職活動をしていない理由(主な理由3つまで)	1 家事・育児のため仕事が続けられそうにない 2 家族の理解が得られない 3 本人の健康問題 4 家族の健康問題・介護のため 5 看護業務から離れていたことによる不安がある 6 再就職に必要な情報が得られない	7 子どもをあずけるサービスがない 8 勤務時間・賃金などが希望にあう仕事がありそうにない 9 自分の知識・能力にあう仕事がありそうにない 10 急いで仕事につく必要がない 11 家事・育児に専念したい 12 その他( )



これまで、看護職員としての勤務先を退職したことがある方は【調査C】(P6)へ

〔調査C〕 これまで、勤務先を退職したことがある方（看護に関する仕事に限る）への質問

最も最近退職した施設についてご記入ください

質問項目		選択肢	
C1	退職した施設 (いずれか1つ)	1 病院 (病棟) 2 病院 (外来・その他) 3 診療所 (有床) 4 診療所 (無床) 5 訪問看護ステーション 6 助産所	7 介護保険施設等 (1~5 に該当するものを除く) 8 社会福祉施設 (1~5、7 に該当するものを除く) 9 保健所又は市町村 10 事業所 (7、8 に該当するものを除く) 11 看護師等学校養成所又は研究機関 12 その他
C2	退職理由 (主な理由 3 つま で)	1 出産・育児のため 2 結婚のため 3 本人の健康問題のため 4 家族の健康問題・介護のため 5 通勤が困難なため 6 進学のため 7 他施設への興味 8 他分野 (看護以外) への興味 9 人間関係がよくないから 10 超過勤務が多いため	11 休暇がとれない・とりづらいため 12 給与に不満があるため 13 夜勤の負担が大きい 14 責任の重さ・医療事故への不安があるため 15 教育体制が充実していないため 16 キャリアアップの機会がないため 17 定年退職のため 18 看護職員にむかなかったため 19 その他
C3	退職後、看護の仕事 に復帰した場合、再 就職までの期間 (いずれか1つ)	1 1年未満 → 【C4】以降回答不要 2 1~3年未満 3 3~5年未満	4 5~10年未満 5 10年以上 6 再就職していない → 【C4】以降回答不要
C4	離職期間 1 年以上 の方の再就職理由 (主な理由1つ)	1 収入を得る必要が生じた 2 知識や技術を生かしたい 3 社会にでたい 4 生きがいをもつため	5 子育てにめどがついた 6 時間に余裕ができた 7 学校を卒業した 8 その他 ( )
C5	再就職先を選んだ 理由 (主な理由3つ まで)	1 育児支援策が充実しているから 2 福利厚生が充実しているから 3 通勤が便利だから 4 人間関係がよいから 5 勤務時間が希望にあっているから 6 短時間勤務ができるから 7 休暇がとりやすいから 8 給与が希望にあっているから 9 夜勤を軽減する体制があるから	10 医療安全対策が充実しているから 11 看護配置が充実しているから 12 看護ケアが充実しているから 13 教育体制が充実しているから 14 キャリアアップの機会があるから 15 相談支援体制が充実しているから 16 定年後も働ける仕組みがあるから 17 その他



質問項目		選択肢	
C6	再就職の際に受けた支援・活用した制度等（主なもの3つまで）	1 夜勤の免除又は夜勤回数の軽減 2 時間外労働の免除 3 時差出勤・フレックスタイム 4 休日労働の免除 5 短時間勤務	6 院内・院外保育(就学前)→【C7】も回答…… 7 学童保育 8 ベビーシッター・保育ママ 9 病児・病後児保育 10 1～9の支援は受けていない
C7	延長保育等の利用（利用したもの全て）	1 延長保育→1回平均（ ）時間程度 2 24時間保育→月平均（ ）回程度	3 休日保育→月平均（ ）回程度 4 1～3のいずれも利用しなかった ←
C8	再就職前後の研修等	1 受けた→【C8-1】【C8-2】も回答……	2 受けていない→【C9へ】
C8-1	研修場所（主なもの3つまで）	1 就職する施設 2 近隣の医療機関等	3 都道府県やナースセンター(ナースバンク)等の施設 4 その他（ ）
C8-2	研修内容（主なもの3つまで）	1 看護技術 2 治療等に関する医学的知識 3 薬剤に関する知識 4 医療安全に関する知識 5 ITに関する知識・技術	6 保健医療福祉制度に関する知識 7 医療機関での見学実習 8 専門分野に関する知識・技術 9 その他（ ）
C9	再就職先を探す際に利用した施設等（主なもの3つまで）	1 ナースセンター（ナースバンク） 2 ハローワーク（公共職業安定所） 3 民間の職業紹介所 4 医療機関等のホームページ 5 求人広告・求人情報誌	6 医療機関等の説明会 7 友人・知人による紹介 8 出身学校・先生による紹介 9 前の職場による紹介 10 その他 ←
C9-1	C9のうち、実際に就職に結びついたもの（いずれか1つ）	1 ナースセンター（ナースバンク） 2 ハローワーク（公共職業安定所） 3 民間の職業紹介所 4 医療機関等のホームページ 5 求人広告・求人情報誌	6 医療機関等の説明会 7 友人・知人による紹介 8 出身学校・先生による紹介 9 前の職場による紹介 10 その他
C10	再就職時の雇用形態（いずれか1つ）	1 正社員（「短時間正社員」を除く） 2 短時間正社員 →【C10-1】も回答…… 3 パート・アルバイト	4 派遣 5 その他
C10-1	短時間正社員の方の就業時間	労働契約上の就業時間→1週間（ ）時間	
C11	再就職時の勤務体制（いずれか1つ）	1 3交代制    2 2交代制    3 日勤のみ    4 夜勤のみ    5 その他 (注：交代制勤務はなく、主に日中の勤務の場合は「3」を選択)	

調査にご協力いただきましてありがとうございました。